授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	01
授業科目	一般教養Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ビジネスで使用される初歩的な熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名① 2 訓読み・送り仮名② 3 熟語① 4 熟語② 5 熟語③ 6 異字同訓① 7 異字同訓② 8 同音異義① 9 同音異義② 10 誤字訂正① 11 誤字訂正② 12 項目別模擬試験① 13 項目別模擬試験② 14 直前模擬試験① 15 直前模擬試験②
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	02
授業科目	キャリアデザインⅠ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	面接試験において求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方 3 スーツの着こなし、身嗜み確認 4 自己ＰＲ作成① 5 自己ＰＲ作成② 6 自己ＰＲ作成③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 医療機関研究① 11 医療機関研究② 12 模擬面接練習① 13 模擬面接練習② 14 模擬面接練習③ 15 模擬面接試験
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	03
授業科目	医療キャリアデザインⅠ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療事務員として仕事をするための心構え・準備内容を理解する
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療事務員として仕事をする意識付け及び自己表現ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 医療事務員としての心構え 2 職業理解 3 自己分析① 4 自己分析② 5 自己ＰＲ作成① 6 自己ＰＲ作成② 7 作文・小論文① 8 作文・小論文② 9 病院研究① 10 病院研究② 11 質疑応答① 12 質疑応答② 13 自己表現演習① 14 自己表現演習② 15 自己表現演習③
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	04
授業科目	医療請求事務基礎Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の基礎を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 医療保険制度、医療保険の給付 2 医療事務の仕事、カルテ・レセプトの上書き 3 初診料 4 初診料レセプト記載法 5 再診料① 6 再診料② 7 再診料レセプト記載法 8 医学管理等 9 医学管理等レセプト記載法 10 投薬料① 11 投薬料② 12 投薬料③ 13 投薬料レセプト記載法 14 注射料① 15 注射料② 16 注射料レセプト記載法 17 処置料 18 処置料レセプト記載法 19 手術料① 20 手術料② 21 手術料レセプト記載法 22 検査料① 23 検査料② 24 検査料③ 25 検査料④ 26 検査料レセプト記載法 27 画像診断料① 28 画像診断料② 29 画像診断料レセプト記載法 30 処方せん料、処方せん料レセプト記載法
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	05
授業科目	医療請求事務基礎Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の基礎を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 初・再診料（学科対策） 2 医学管理料（学科対策） 3 在宅医療料（学科対策） 4 検査料（学科対策） 5 その他（学科対策） 6 初・再診料（レセプト問題①） 7 初・再診料（レセプト問題②） 8 初・再診料（レセプト総合問題①） 9 初・再診料（レセプト総合問題②） 10 医学管理料（レセプト問題①） 11 医学管理料（レセプト問題②） 12 医学管理料（レセプト総合問題①） 13 医学管理料（レセプト総合問題②） 14 学科・レセプト応用問題① 15 学科・レセプト応用問題②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	06
授業科目	医療請求事務基礎演習
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の基礎を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 レセプト項目別問題① 2 レセプト項目別問題② 3 レセプト項目別問題③ 4 レセプト項目別問題④ 5 レセプト項目別問題⑤ 6 レセプト項目別総合問題 7 レセプト基礎問題① 8 レセプトフォロー基礎問題① 9 レセプト基礎問題② 10 レセプトフォロー基礎問題② 11 レセプト基礎問題③ 12 レセプトフォロー基礎問題③ 13 レセプト基礎問題④ 14 レセプトフォロー基礎問題④ 15 レセプト基礎問題⑤ 16 レセプトフォロー基礎問題⑤ 17 レセプト基礎総合問題 18 レセプト応用問題① 19 レセプトフォロー応用問題① 20 レセプト応用問題② 21 レセプトフォロー応用問題② 22 レセプト応用問題③ 23 レセプトフォロー応用問題③ 24 レセプト応用問題④ 25 レセプトフォロー応用問題④ 26 レセプト応用問題⑤ 27 レセプトフォロー応用問題⑤ 28 レセプト応用総合問題 29 レセプト最終確認直前問題① 30 レセプト最終確認直前問題②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	07
授業科目	医療請求事務応用Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の応用を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 初・再診料等の復習 2 入院料 3 入院料レセプト記載法 4 入院基本料等加算、入院時食事療養費 5 入院基本料等加算、入院時食事療養費レセプト記載法 6 投薬料、投薬料レセプト記載法 7 注射料、注射料レセプト記載法 8 レセプト総合演習① 9 処置料① 10 処置料② 11 処置料レセプト記載法 12 手術料① 13 手術料② 14 手術料レセプト記載法 15 麻酔料、神経ブロック料 16 麻酔料、神経ブロック料レセプト記載法 17 検査料① 18 検査料② 19 検査料③ 20 検査料レセプト記載法 21 レセプト総合演習② 22 画像診断料 23 画像診断料レセプト記載法 24 医学管理等 25 医学管理等レセプト記載法 26 ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料、精神科専門療法料、放射線治療、処方箋料レセプト記載法 27 公費負担医療制度 28 レセプト総合演習③ 29 レセプト総合演習④ 30 レセプト総合演習⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	08
授業科目	医療請求事務応用Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の応用を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 投薬・注射料（学科対策） 2 ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料（学科対策） 3 精神科専門療法料（学科対策） 4 総合実技演習①（外来レセプト） 5 処置料（学科対策） 6 手術・麻酔料（学科対策） 7 総合実技演習②（外来レセプト） 8 放射線治療（学科対策） 9 入院料等（学科対策） 10 総合実技演習③（入院レセプト） 11 過去問対策① 12 過去問対策② 13 過去問対策③ 14 過去問対策④ 15 過去問対策⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	09
授業科目	医療請求事務応用演習
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の応用を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 レセプト項目別問題① 2 レセプト項目別問題② 3 レセプト項目別問題③ 4 レセプト基礎問題① 5 レセプト基礎問題② 6 レセプト基礎問題③ 7 レセプト基礎問題④ 8 レセプト基礎問題⑤ 9 レセプト応用問題① 10 レセプト応用問題② 11 レセプト応用問題③ 12 レセプト応用問題④ 13 レセプト応用問題⑤ 14 レセプト最終確認直前問題① 15 レセプト最終確認直前問題②
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	10
授業科目	医療秘書実務基礎Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療秘書における基礎的な知識を理解する
教科書	医療秘書（株式会社メディカルエデュケーション） 病院のマネジメント（建帛社）
特記	
授業計画	1 日本の医療制度と特徴（医療秘書） 2 病院の組織と運営（医療秘書） 3 医療秘書の仕事と役割（医療秘書） 4 求められる人物像（医療秘書） 5 医療サービスと接遇（医療秘書） 6 患者応対の基本（医療秘書） 7 患者応対の応用（医療秘書） 8 敬語について（医療秘書） 9 ビジネス文書と文書作成（医療秘書） 10 院外文書の作成（医療秘書） 11 院内文書の作成（医療秘書） 12 復習（医療秘書）① 13 復習（医療秘書）② 14 総合演習（医療秘書）① 15 総合演習（医療秘書）② 16 総合演習（医療秘書）③ 17 病院の目的と機能（病院のマネジメント） 18 診療部門（病院のマネジメント） 19 看護部門（病院のマネジメント） 20 副診療技術部門（病院のマネジメント） 21 薬剤部門（病院のマネジメント） 22 栄養・給食部門（病院のマネジメント） 23 臨床試験センター（病院のマネジメント） 24 人間関係のマネジメント（病院のマネジメント） 25 事務部門（病院のマネジメント） 26 復習（病院のマネジメント）① 27 復習（病院のマネジメント）② 28 総合演習（病院のマネジメント）① 29 総合演習（病院のマネジメント）② 30 総合演習（病院のマネジメント）③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	11
授業科目	医療秘書実務基礎Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療秘書における基礎的な知識を理解する
教科書	医療関連法規第2版（建帛社） ＤＭＴ Disease & Medicinal therapy（株式会社 薬ゼミ情報教育センター）
特記	
授業計画	1 健康保険法（関連法規） 2 保険の種類（関連法規） 3 療養の給付および入院食事療養費など（関連法規） 4 保険給付（関連法規） 5 日雇特例被保険者制度（関連法規） 6 船員保険法（関連法規） 7 各種共済組合法（関連法規） 8 国民健康保険法（関連法規） 9 高額療養費支給制度（関連法規） 10 復習（関連法規） 11 脳、眼科（基礎医学） 12 神経系（基礎医学） 13 耳鼻咽喉科、循環器科（基礎医学） 14 循環器科、皮膚（基礎医学） 15 復習（基礎医学）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	12
授業科目	医療秘書実務基礎演習
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	医療秘書における基礎的な知識を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 基礎練習問題① 2 基礎練習問題② 3 基礎練習問題③ 4 基礎練習問題④ 5 基礎練習問題⑤ 6 基礎練習問題⑥ 7 直前練習問題① 8 直前練習問題② 9 直前練習問題③ 10 直前練習問題④ 11 直前練習問題⑤ 12 直前練習問題⑥ 13 最終確認問題① 14 最終確認問題② 15 最終確認問題③
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	13
授業科目	医療秘書実務応用Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療秘書における応用的な知識を理解する
教科書	医療秘書（株式会社メディカルエデュケーション） 改訂　医療関連法規（建帛社）
特記	
授業計画	1　医療サービスと患者接遇 2　ビジネス文書 3　個人情報保護法 4　敬語 5　復習 6　医療保険制度 7　医療施設関連法規 8　医療従事者関係各法 9　復習 10　労災保険制度 11　年金・自動車損害賠償責任保険法 12　後期高齢者医療制度 13　介護保険制度 14　公費負担医療制度 15　復習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	14
授業科目	医療秘書実務応用Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療秘書における応用的な知識、特に医学知識について理解する
教科書	ＤＭＴ（株式会社 薬ゼミ情報教育センター）
特記	
授業計画	1 呼吸器系の仕組み 2 呼吸器系疾患 3 消化器系の仕組み① 4 消化器系の仕組み② 5 消化器系疾患① 6 消化器系疾患② 7 復習 8 骨格・筋系の仕組み 9 骨格・筋系疾患 10 代謝・内分泌系の仕組み 11 代謝・内分泌系疾患 12 復習 13 体液・血液系の仕組み 14 体液・血液系疾患 15 総復習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	15
授業科目	医療秘書実務応用演習
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	患者接遇・関連法規・基礎医学の知識を深める
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 基礎演習解説 2 基礎演習① 3 基礎演習② 4 基礎演習③ 5 基礎演習④ 6 基礎演習⑤ 7 基礎演習復習 8 直前演習解説 9 直前演習① 10 直前演習② 11 直前演習③ 12 直前演習④ 13 直前演習⑤ 14 直前演習復習 15 最終確認問題
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	16
授業科目	医療秘書実践Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	受付での患者応対マナーや対応方法を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	患者だけでなく、その家族や来客に適切な対応ができるようになる
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン（医学通信社） 配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 社会人としてのマナー（言葉遣い、態度） 2 社会人としてのマナー（表情、アイコンタクト） 3 社会人としてのマナー（挨拶、お辞儀） 4 社会人としてのマナー（挨拶の基本フレーズ） 5 立ち居振る舞い、聞く聴く 6 初診受付の流れ 7 初診受付基本応対 8 確認テスト 9 医療者としてのマナー（自然な声掛け、聴く姿勢） 10 カルテの上書き 11 初診受付の一連の流れ 12 初診受付　実技演習① 13 初診受付　実技演習② 14 初診受付　効果測定① 15 初診受付　効果測定②
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	17
授業科目	医療秘書実践Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	受付での患者応対マナーや対応方法を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	患者だけでなく、その家族や来客に適切な対応ができるようになる
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン（医学通信社） 配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 身だしなみ（服装、髪型） 2 身だしなみ（メイク）、挨拶① 3 訊く、質問、メモの取り方 4 他己紹介、メモの取り方 5 好感度アップ、挨拶② 6 指示アドバイスを受ける 7 報告・連絡・相談 8 電話応対①（内線） 9 電話応対②（内線） 10 個人情報への配慮 11 守秘義務規定 12 医療機関での個人情報にあたる書類の確認 13 医療費の支払いに関する配慮 14 お釣りの計算① 15 お釣りの計算② 16 会計受付 17 会計受付ロールプレイング① 18 会計受付ロールプレイング② 19 確認テスト 20 再診受付 21 再診受付ロールプレイング① 22 再診受付ロールプレイング② 23 再診・会計実技演習① 24 再診・会計実技演習② 25 再診・会計実技演習③ 26 再診・会計実技演習④ 27 再診・会計効果測定① 28 再診・会計効果測定② 29 再診・会計効果測定③ 30 会計受付
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	18
授業科目	医療秘書実践Ⅲ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療事務学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	受付での患者応対マナーや対応方法を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	患者だけでなく、その家族や来客に適切な対応ができるようになる
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン（医学通信社） 配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 贈答マナー（暑中見舞い、年賀状） 2 名刺・物の受け渡し 3 指示アドバイスを受ける、院内コミュニケーションの方法 4 電話応対（外線） 5 電話応対実技演習 6 患者気質別の対応方法 7 患者家族への対応方法 8 入院患者・外来患者・救急患者への対応、優先順位の付け方 9 高齢者受給者証、後期高齢者医療、高齢者への対応 10 小児医療証、小児（保護者） 11 初診・再診① 12 初診・再診② 13 初診・再診③ 14 初診・再診実技演習① 15 初診・再診実技演習②
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	19
授業科目	病院実習Ⅰ
実務家教員授業	授業担当者：各医療機関における実習指導者
	実務経験及び授業との関連性：患者及び医療スタッフとの接触を通じた医療現場の実態を体験する実践的な教育により、医療事務員の基本的態度や応対に必要な基本的技術を身につけさせる
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	病院にて医療事務員として必要な基礎知識を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	病院内で行う医療事務の職業内容を理解する
教科書	
特記	総合病院などに勤務している現役医療事務員から、患者案内や受付応対、医事課業務のポイント、注意点等を学ぶ
授業計画	1 現場実習（院内オリエンテーション）① 2 現場実習（院内オリエンテーション）② 3 現場実習（病院概要）① 4 現場実習（病院概要）② 5 現場実習（患者案内）① 6 現場実習（患者案内）② 7 現場実習（患者案内）③ 8 現場実習（患者案内）④ 9 現場実習（患者案内）⑤ 10 現場実習（カルテ管理）① 11 現場実習（カルテ管理）② 12 現場実習（カルテ管理）③ 13 現場実習（カルテ管理）④ 14 現場実習（カルテ管理）⑤ 15 現場実習（医事課業務）① 16 現場実習（医事課業務）② 17 現場実習（医事課業務）③ 18 現場実習（医事課業務）④ 19 現場実習（医事課業務）⑤ 20 現場実習（医事課業務）⑥ 21 現場実習（総合受付）① 22 現場実習（総合受付）② 23 現場実習（総合受付）③ 24 現場実習（総合受付）④ 25 現場実習（総合受付）⑤ 26 現場実習（外来クラーク）① 27 現場実習（外来クラーク）② 28 現場実習（外来クラーク）③ 29 現場実習（外来クラーク）④ 30 現場実習（外来クラーク）⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	20	
授業科目	診療報酬基礎	
実務家教員授業	―	
	―	
学部・学科	医療管理２年制学科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療報酬における請求事務の基礎を理解する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	診療報酬項目別基礎演習１
	2	診療報酬項目別基礎演習２
	3	診療報酬項目別基礎演習３
	4	診療報酬項目別基礎演習４
	5	診療報酬項目別基礎演習５
	6	診療報酬項目別基礎演習６
	7	診療報酬項目別基礎演習７
	8	診療報酬項目別基礎演習８
	9	診療報酬項目別基礎演習９
	10	診療報酬項目別基礎演習１０
	11	診療報酬項目別基礎演習１１
	12	診療報酬項目別基礎演習１２
	13	診療報酬項目別基礎演習１３
	14	診療報酬項目別基礎演習１４
	15	診療報酬項目別基礎演習１５
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	21
授業科目	診療報酬応用Ｉ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の応用的な内容を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 診療報酬項目別応用演習１ 2 診療報酬項目別応用演習２ 3 診療報酬項目別応用演習３ 4 診療報酬項目別応用演習４ 5 診療報酬項目別応用演習５ 6 診療報酬項目別応用演習６ 7 診療報酬項目別応用演習７ 8 診療報酬項目別応用演習８ 9 診療報酬項目別応用演習９ 10 診療報酬項目別応用演習１０ 11 診療報酬項目別応用演習１１ 12 診療報酬項目別応用演習１２ 13 診療報酬項目別応用演習１３ 14 診療報酬項目別応用演習１４ 15 診療報酬項目別応用演習１５ 16 診療報酬項目別応用演習１６ 17 診療報酬項目別応用演習１７ 18 診療報酬項目別応用演習１８ 19 診療報酬項目別応用演習１９ 20 診療報酬項目別応用演習２０ 21 診療報酬項目別応用演習２１ 22 診療報酬項目別応用演習２２ 23 診療報酬項目別応用演習２３ 24 診療報酬項目別応用演習２４ 25 診療報酬項目別応用演習２５ 26 診療報酬項目別応用演習２６ 27 診療報酬項目別応用演習２７ 28 診療報酬項目別応用演習２８ 29 診療報酬項目別応用演習２９ 30 診療報酬項目別応用演習３０
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	22
授業科目	診療報酬応用Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の応用的な内容を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 診療報酬項目別応用演習３１ 2 診療報酬項目別応用演習３２ 3 診療報酬項目別応用演習３３ 4 診療報酬項目別応用演習３４ 5 診療報酬項目別応用演習３５ 6 診療報酬項目別応用演習３６ 7 診療報酬項目別応用演習３７ 8 診療報酬項目別応用演習３８ 9 診療報酬項目別応用演習３９ 10 診療報酬項目別応用演習４０ 11 診療報酬項目別応用演習４１ 12 診療報酬項目別応用演習４２ 13 診療報酬項目別応用演習４３ 14 診療報酬項目別応用演習４４ 15 診療報酬項目別応用演習４５ 16 診療報酬項目別応用演習４６ 17 診療報酬項目別応用演習４７ 18 診療報酬項目別応用演習４８ 19 診療報酬項目別応用演習４９ 20 診療報酬項目別応用演習５０ 21 診療報酬項目別応用演習５１ 22 診療報酬項目別応用演習５２ 23 診療報酬項目別応用演習５３ 24 診療報酬項目別応用演習５４ 25 診療報酬項目別応用演習５５ 26 診療報酬項目別応用演習５６ 27 診療報酬項目別応用演習５７ 28 診療報酬項目別応用演習５８ 29 診療報酬項目別応用演習５９ 30 診療報酬項目別応用演習６０
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	23
授業科目	診療報酬演習
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための応用的な演習を行う
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の応用的な内容を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 診療報酬演習１ 2 診療報酬演習２ 3 診療報酬演習３ 4 診療報酬演習４ 5 診療報酬演習５ 6 診療報酬演習６ 7 診療報酬演習７ 8 診療報酬演習８ 9 診療報酬演習９ 10 診療報酬演習１０ 11 診療報酬演習１１ 12 診療報酬演習１２ 13 診療報酬演習１３ 14 診療報酬演習１４ 15 診療報酬演習１５ 16 診療報酬演習１６ 17 診療報酬演習１７ 18 診療報酬演習１８ 19 診療報酬演習１９ 20 診療報酬演習２０ 21 診療報酬演習２１ 22 診療報酬演習２２ 23 診療報酬演習２３ 24 診療報酬演習２４ 25 診療報酬演習２５ 26 診療報酬演習２６ 27 診療報酬演習２７ 28 診療報酬演習２８ 29 診療報酬演習２９ 30 診療報酬演習３０
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	24
授業科目	患者接遇論Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	患者接遇に必要な知識・スキルを身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	実習前に患者接遇に必要な知識を学習し、対応できるようにする
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 実習生の心構えとマナー 2 病院業務と実習日誌 3 聞く姿勢と言葉遣い 4 質問・メモの取り方 5 自分からの行動 6 指示・アドバイスを受ける 7 トラブル応対 8 受付応対 9 医事コンピューターの使い方 10 電話応対 11 病院研究 12 病院見学 13 病院での一日の流れ 14 実習先の電話連絡 15 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	25
授業科目	ビジネス教養Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療機関で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	電卓技能の向上を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 電卓の使い方、端数の取り扱い 2 電卓演習① 3 電卓演習② 4 電卓演習③ 5 電卓演習④ 6 電卓演習⑤ 7 電卓演習⑥ 8 電卓演習⑦ 9 電卓演習⑧ 10 電卓演習⑨ 11 電卓演習⑩ 12 電卓演習⑪ 13 電卓演習⑫ 14 電卓演習⑬ 15 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	26
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	一般社会生活で使用される頻度の高い常用漢字の読み書きができる
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語① 2 訓読み・送り仮名・熟語② 3 同音異義・異字同訓 4 誤字訂正、類義語・反対語 5 漢字の意味・使い方① 6 漢字の意味・使い方② 7 漢字の意味・使い方③ 8 ことわざ・故事成語・慣用句 ① 9 ことわざ・故事成語・慣用句 ② 10 特殊な漢字の読み書き① 11 特殊な漢字の読み書き② 12 項目別模擬試験① 13 項目別模擬試験② 14 直前模擬試験① 15 直前模擬試験②
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	27
授業科目	医療キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療事務員としての自己表現力を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療事務員として自己表現ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 自己分析見直し① 2 自己分析見直し② 3 自己分析見直し③ 4 自己分析見直し④ 5 自己分析見直し⑤ 6 自己ＰＲ作成① 7 自己ＰＲ作成② 8 自己ＰＲ作成③ 9 自己ＰＲ作成④ 10 自己ＰＲ作成⑤ 11 自己表現演習① 12 自己表現演習② 13 自己表現演習③ 14 自己表現演習④ 15 自己表現演習⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	28
授業科目	医療キャリアデザインⅢ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	医療事務員としての自己表現力を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療事務員として自己表現ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 自己分析見直し① 2 自己分析見直し② 3 自己分析見直し③ 4 自己分析見直し④ 5 自己分析見直し⑤ 6 自己分析見直し⑥ 7 自己分析見直し⑦ 8 自己分析見直し⑧ 9 自己分析見直し⑨ 10 自己分析見直し⑩ 11 自己ＰＲ作成① 12 自己ＰＲ作成② 13 自己ＰＲ作成③ 14 自己ＰＲ作成④ 15 自己ＰＲ作成⑤ 16 自己ＰＲ作成⑥ 17 自己ＰＲ作成⑦ 18 自己ＰＲ作成⑧ 19 自己ＰＲ作成⑨ 20 自己ＰＲ作成⑩ 21 自己表現演習① 22 自己表現演習② 23 自己表現演習③ 24 自己表現演習④ 25 自己表現演習⑤ 26 自己表現演習⑥ 27 自己表現演習⑦ 28 自己表現演習⑧ 29 自己表現演習⑨ 30 自己表現演習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	29
授業科目	医療概論
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	医学と医療制度の成り立ちを知る
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療の社会的役割を理解する
教科書	診療情報管理Ｉ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 医療と医学① 2 医療と医学② 3 医療の倫理① 4 医療の倫理② 5 診療情報提供 6 社会保障制度① 7 社会保障制度② 8 医療関連法規 9 公衆衛生 10 包括医療
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	30
授業科目	人体構造・機能論
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	人体の基本的な仕組みや働きを理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療録と人体構造の知識を照らし合わせ理解する
教科書	診療情報管理Ｉ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 人体の仕組み：構造① 2 人体の仕組み：構造② 3 人体の仕組み：構造③ 4 人体の仕組み：構造④ 5 人体の仕組み：構造⑤ 6 人体の働き：機能① 7 人体の働き：機能② 8 人体の働き：機能③ 9 人体の働き：機能④ 10 人体の働き：機能⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	31
授業科目	臨床医学総論
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	先天性の疾病や損傷、中毒及びその他の外因による疾病について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	各種疾病の概要、検査方法を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 健康と疾病の原因、病理的変化 2 検査所見、治療の方針 3 神経系、眼、耳、顔面及び頸部の先天奇形 4 循環器系、呼吸器系、呼吸器系の先天奇形 5 尿路系、筋骨格系、その他の先天奇形 6 染色体異常 7 頭部、頸部の損傷 8 上肢、下肢の損傷 9 薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒 10 損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	32
授業科目	臨床医学各論Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	感染症の原因となる細菌、ウイルスなどについて知識を修得し、各感染症の特徴、診断法等知識を深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	感染症患者の各種診療記録の内容が理解できる
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　感染症および寄生虫症①　感染症総論（1）　分類 2　感染症および寄生虫症②　感染症総論（2）　伝染性感染症と医療体制 3　感染症および寄生虫症③　感染症総論（3）　日和見感染症 4　感染症および寄生虫症④　感染症総論（4）　性感染症 5　感染症および寄生虫症⑤　感染症各論（1）　通常見られる感染症１ 6　感染症および寄生虫症⑥　感染症各論（2）　通常見られる感染症２ 7　感染症および寄生虫症⑦　感染症各論（3）　通常見られる感染症３ 8　感染症および寄生虫症⑧　感染症各論（4）　寄生虫疾患１ 9　感染症および寄生虫症⑨　感染症各論（5）　寄生虫疾患２ 10　感染症および寄生虫症⑩　感染症各論（6）　寄生虫疾患３
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	33
授業科目	臨床医学各論Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	わが国における数異様な新生物の多彩な診断法、治療法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	適切なICD分類に結びつく基本的知識を修得する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 新生物①　新生物とは：その定義 2 新生物②　新生物の種類：部位、症状等（1） 3 新生物③　新生物の種類：部位、症状等（2） 4 新生物④　新生物の種類：部位、症状等（3） 5 新生物⑤　悪性新生物と良性新生物 6 新生物⑥　検査方法、識別方法（1） 7 新生物⑦　検査方法、識別方法（2） 8 新生物⑧　検査方法、識別方法（3） 9 新生物⑨　治療、臨床検査等（1） 10 新生物⑩　治療、臨床検査等（2）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	34
授業科目	臨床医学各論Ⅲ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	血液・代謝・内分泌等の障害による各疾病についてそれらの特徴・症状・治療法等を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	重要な全身疾患群の基本的知識を修得する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 血液・代謝・内分泌等①　血液および造血器疾患（1） 2 血液・代謝・内分泌等②　血液および造血器疾患（2） 3 血液・代謝・内分泌等③　膠原病・リウマチ性疾患（1） 4 血液・代謝・内分泌等④　膠原病・リウマチ性疾患（2） 5 血液・代謝・内分泌等⑤　代謝性疾患（1） 6 血液・代謝・内分泌等⑥　代謝性疾患（2） 7 血液・代謝・内分泌等⑦　代謝性疾患（3） 8 血液・代謝・内分泌等⑧　内分泌疾患（1） 9 血液・代謝・内分泌等⑨　内分泌疾患（2） 10 血液・代謝・内分泌等⑩　内分泌疾患（3）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	35
授業科目	臨床医学各論Ⅳ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	部位別、臓器別疾病について、その特徴、症状、治療法等の概要を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	各種診療記録の記載などを理解し、適切な病歴診断名につなげる知識を修得する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 精神・脳神経・感覚器等①　中枢神経と末梢神経（1） 2 精神・脳神経・感覚器等②　中枢神経と末梢神経（2） 3 精神・脳神経・感覚器等③　脳疾患・脳血管疾患（1） 4 精神・脳神経・感覚器等④　脳疾患・脳血管疾患（2） 5 精神・脳神経・感覚器等⑤　感覚器疾患（1） 6 精神・脳神経・感覚器等⑥　感覚器疾患（2） 7 精神・脳神経・感覚器等⑦　感覚器疾患（3） 8 精神・脳神経・感覚器等⑧　精神および行動の障害（1） 9 精神・脳神経・感覚器等⑨　精神および行動の障害（2） 10 精神・脳神経・感覚器等⑩　精神および行動の障害（3）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	36
授業科目	臨床医学各論Ｖ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	循環器・呼吸器系の疾病について、その特徴、症状、治療法等の概要を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	各種診療記録の記載などを理解し、適切な病歴診断名につなげる知識を修得する
教科書	診療情報管理Ｉ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 循環器疾患①　心臓疾患：先天性心疾患、冠動脈疾患、不整脈、特発性心筋症（1） 2 循環器疾患②　心臓疾患：先天性心疾患、冠動脈疾患、不整脈、特発性心筋症（2） 3 循環器疾患③　血圧異常：本態性高血圧、二次性高血圧 4 循環器疾患④　血管疾患：脳血管疾患、末梢動脈疾患、静脈疾患、肺動脈疾患（1） 5 循環器疾患⑤　血管疾患：脳血管疾患、末梢動脈疾患、静脈疾患、肺動脈疾患（2） 6 呼吸器疾患①　感染症（1） 7 呼吸器疾患②　感染症（2） 8 呼吸器疾患③　呼吸不全（1） 9 呼吸器疾患④　呼吸不全（2） 10 呼吸器疾患⑤　換気障害
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	37
授業科目	臨床医学各論Ⅵ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	消化器系・泌尿器系の疾病について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	消化器系・泌尿器系の疾病の特徴や治療法等を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 消化管疾患① 2 消化管疾患② 3 消化管疾患③ 4 肝臓・胆嚢・膵臓疾患① 5 肝臓・胆嚢・膵臓疾患② 6 肝臓・胆嚢・膵臓疾患③ 7 腎臓疾患① 8 腎臓疾患② 9 泌尿器系疾患① 10 泌尿器系疾患②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	38
授業科目	臨床医学各論Ⅶ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	周産期疾病について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	周産期疾病の特徴や治療法等を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 妊婦と出産① 2 妊婦と出産② 3 正常分娩と異常分娩① 4 正常分娩と異常分娩② 5 正常分娩と異常分娩③ 6 妊娠、分娩、産褥に関連する疾患① 7 妊娠、分娩、産褥に関連する疾患② 8 妊娠、分娩、産褥に関連する疾患③ 9 妊娠、分娩、産褥に関連する疾患④ 10 新生児特有の疾患①
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	39
授業科目	臨床医学各論Ⅷ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	皮膚・筋骨格系疾病について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	皮膚・筋骨格系疾病の特徴や治療法等を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 運動機能① 2 運動機能② 3 筋肉の疾患① 4 筋肉の疾患② 5 骨の疾患① 6 骨の疾患② 7 骨の疾患③ 8 皮膚疾患① 9 皮膚疾患② 10 皮膚疾患③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	40
授業科目	医学・医療用語
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	医学用語について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医学用語を理解し、専門分野でのコミュニケーションに対応する
教科書	診療情報管理Ⅱ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 医学用語の基礎① 2 医学用語の基礎② 3 解剖・機能の用語① 4 解剖・機能の用語② 5 症状・症候の用語① 6 症状・症候の用語② 7 症状・症候の用語③ 8 検査の用語 9 診断の用語 10 治療の用語
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	41
授業科目	Excel基礎
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	テキスト
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 セルやセル範囲のデータの管理① 4 セルやセル範囲のデータの管理② 5 テーブルの作成① 6 テーブルの作成② 7 テーブルの作成③ 8 関数を使用してのデータ集計① 9 関数を使用してのデータ集計② 10 関数を使用してのデータ集計③ 11 関数を使用しての条件付き計算① 12 関数を使用しての条件付き計算② 13 関数を使用しての条件付き計算③ 14 関数を使用した文字列の整形や変更① 15 関数を使用した文字列の整形や変更② 16 関数を使用した文字列の整形や変更③ 17 グラフの作成① 18 グラフの作成② 19 グラフの作成③ 20 グラフの書式設定① 21 グラフの書式設定② 22 グラフの書式設定③ 23 グラフの書式設定④ 24 グラフの書式設定⑤ 25 オブジェクトの挿入や書式設定① 26 オブジェクトの挿入や書式設定② 27 オブジェクトの挿入や書式設定③ 28 オブジェクトの挿入や書式設定④ 29 オブジェクトの挿入や書式設定⑤ 30 オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	42
授業科目	Excel応用
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	MOS Excelエキスパートレベルの知識・操作に関する総合的な学習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	テキスト
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成① 4 テーブルの作成② 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用しての条件付き計算① 8 関数を使用しての条件付き計算② 9 関数を使用しての条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	43
授業科目	Word基礎
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 10 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ④ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	44
授業科目	Word応用
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	テキスト
特記	
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	45
授業科目	医療秘書実践Ⅳ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	受付での患者応対マナーや対応方法を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	患者だけでなく、その家族や来客に適切な対応ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト（患者接遇パーフェクト・レッスン） 配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 基本的マナーの復習① 2 基本的マナーの復習② 3 聞くから聴くへ（上司との会話、同僚との会話）① 4 聞くから聴くへ（上司との会話、同僚との会話）② 5 ホウレンソウ・情報収集① 6 ホウレンソウ・情報収集② 7 電話応対①（内線）※電話をかける 8 電話応対②（外線）※電話をかける 9 実習初日の挨拶、確認事項① 10 実習初日の挨拶、確認事項② 11 実技テスト（初日の挨拶）① 12 実技テスト（初日の挨拶）② 13 医療人としてのマナー（ロビー対応）① 14 医療人としてのマナー（ロビー対応）② 15 医療人としてのマナー（問い合わせ対応）① 16 医療人としてのマナー（問い合わせ対応）② 17 問い合わせ対応（待ち時間）① 18 問い合わせ対応（待ち時間）② 19 問い合わせ対応（金額）① 20 問い合わせ対応（金額）② 21 問い合わせ対応（説明不足）① 22 問い合わせ対応（説明不足）② 23 患者タイプ別対応① 24 患者タイプ別対応② 25 患者タイプ別対応③ 26 患者タイプ別対応④ 27 患者タイプ別対応実技テスト① 28 患者タイプ別対応実技テスト② 29 患者タイプ別対応実技テスト③ 30 患者タイプ別対応実技テスト④
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	46
授業科目	医療秘書実践Ⅴ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	受付での患者応対マナーや対応方法を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	患者だけでなく、その家族や来客に適切な対応ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト（患者接遇パーフェクト・レッスン） 配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 受付応対の復習① 2 受付応対の復習② 3 外国人対応① 4 外国人対応② 5 特殊保険（更生医療）① 6 特殊保険（更生医療）② 7 特殊保険（更生医療）③ 8 特殊保険（更生医療）④ 9 特殊保険（自賠責）① 10 特殊保険（自賠責）② 11 特殊保険（労災）① 12 特殊保険（労災）② 13 特殊保険筆記試験① 14 特殊保険筆記試験② 15 レセプト点検① 16 レセプト点検② 17 レセプト点検③ 18 レセプト点検④ 19 接遇（来客対応）① 20 接遇（来客対応）② 21 接遇（来客対応）③ 22 接遇（来客対応）④ 23 問い合わせ対応（応用）① 24 問い合わせ対応（応用）② 25 問い合わせ対応（応用）③ 26 問い合わせ対応（応用）④ 27 問い合わせ対応実技試験（応用）① 28 問い合わせ対応実技試験（応用）② 29 問い合わせ対応実技試験（応用）③ 30 問い合わせ対応実技試験（応用）④
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	47
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	病院などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	病院などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 働くとは 2 業界研究 3 医療機関研究① 4 医療機関研究② 5 志望動機の作り方① 6 志望動機の作り方② 7 志望動機の作り方③ 8 志望動機の作り方④ 9 志望動機の作り方⑤ 10 書類送付方法 11 ビジネス電話 12 ビジネスメール 13 内定後学習① 14 内定後学習② 15 内定後学習③
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	48
授業科目	キャリアデザインⅢ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 社会人マナー 2 冠婚葬祭マナー 3 贈答マナー 4 会食マナー 5 時事研究・グループ討議① 6 時事研究・グループ討議② 7 時事研究・グループ討議③ 8 時事研究・グループ討議④ 9 時事研究・グループ討議⑤ 10 時事研究・グループ討議⑥ 11 時事研究・グループ討議⑦ 12 時事研究・グループ討議⑧ 13 時事研究・グループ討議⑨ 14 発表① 15 発表②
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	49
授業科目	医薬品知識
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医薬品の取り扱いに関する基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医薬品の種類、保管方法等について理解する
教科書	調剤指針（薬事日報社）
特記	
授業計画	1 調剤の概念 2 調剤の実践 3 薬物療法と薬物 4 薬効に影響を及ぼす要因 5 薬物の投与経路 6 調剤の実際 7 処方監査 8 疑義照会 9 製剤各論①（経口投与薬） 10 製剤各論②（外用薬） 11 製剤各論③（注射薬・点鼻薬・点眼薬） 12 製剤各論④（麻薬・向精神薬・覚せい剤原料） 13 薬剤の交付 14 薬剤服用歴の管理 15 医薬品の在庫・品質管理
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	50
授業科目	調剤報酬請求事務
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	処方箋から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	調剤報酬における請求事務の基礎を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 調剤基本料① 2 調剤基本料② 3 レセプト記載方法① 4 調剤料① 5 調剤料② 6 調剤料③ 7 レセプト記載方法② 8 総合問題演習① 9 薬剤料の計算方法（内服薬）① 10 薬剤料の計算方法（内服薬）② 11 レセプト記載方法③ 12 総合問題演習② 13 薬剤料の計算方法（頓服薬）① 14 薬剤料の計算方法（頓服薬）② 15 レセプト記載方法④ 16 薬剤料の計算方法（外用薬）① 17 薬剤料の計算方法（外用薬）① 18 レセプト記載方法⑤ 19 総合問題演習③ 20 総合問題演習④ 21 薬学管理料① 22 薬学管理料② 23 レセプト記載方法⑥ 24 総合問題演習⑤ 25 総合問題演習⑥ 26 複数枚の処方箋の算定方法① 27 複数枚の処方箋の算定方法② 28 総合問題演習⑦ 29 総合問題演習⑧ 30 総合問題演習⑨
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	51	
授業科目	調剤報酬請求事務演習	
実務家教員授業	―	
	―	
学部・学科	医療管理２年制学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	処方箋から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	調剤報酬における請求事務の基礎を理解する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	レセプト基礎問題①
	2	レセプト基礎問題②
	3	レセプト基礎問題③
	4	レセプト基礎問題④
	5	レセプト基礎問題⑤
	6	レセプト応用問題①
	7	レセプトフォロー応用問題①
	8	レセプト応用問題②
	9	レセプトフォロー応用問題②
	10	レセプト応用問題③
	11	レセプトフォロー応用問題③
	12	レセプト応用問題④
	13	レセプトフォロー応用問題④
	14	レセプト応用問題⑤
	15	レセプトフォロー応用問題⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	52
授業科目	病院実習Ⅱ
実務家教員授業	授業担当者：各医療機関における実習指導者
	実務経験及び授業との関連性：患者及び医療スタッフとの接触を通じた医療現場の実態を体験する実践的な教育により、医療事務員の基本的態度や応対に必要な基本的技術を身につけさせる
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	病院にて医療事務員として必要な基礎知識を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	病院内で行う医療事務の職業内容を理解する
教科書	
特記	大学病院や総合病院で勤務している現役医療事務員から、患者対応や診療報酬請求の方法、ポイント、注意点等を学ぶ
授業計画	1 現場実習（院内オリエンテーション）① 2 現場実習（院内オリエンテーション）② 3 現場実習（初診受付）① 4 現場実習（初診受付）② 5 現場実習（初診受付）③ 6 現場実習（初診受付）④ 7 現場実習（初診受付）⑤ 8 現場実習（再診受付）① 9 現場実習（再診受付）② 10 現場実習（再診受付）③ 11 現場実習（再診受付）④ 12 現場実習（再診受付）⑤ 13 現場実習（入退院受付）① 14 現場実習（入退院受付）② 15 現場実習（入退院受付）③ 16 現場実習（入退院受付）④ 17 現場実習（入退院受付）⑤ 18 現場実習（医事課業務）① 19 現場実習（医事課業務）② 20 現場実習（医事課業務）③ 21 現場実習（医事課業務）④ 22 現場実習（医事課業務）⑤ 23 現場実習（医事課業務）⑥ 24 現場実習（医事課業務）⑦ 25 現場実習（医事課業務）⑧ 26 現場実習（診療報酬請求、医事コンピュータ）① 27 現場実習（診療報酬請求、医事コンピュータ）② 28 現場実習（診療報酬請求、医事コンピュータ）③ 29 現場実習（診療報酬請求、医事コンピュータ）④ 30 現場実習（診療報酬請求、医事コンピュータ）⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	53
授業科目	病院実習Ⅲ
実務家教員授業	授業担当者：各医療機関における実習指導者
	実務経験及び授業との関連性：患者及び医療スタッフとの接触を通じた医療現場の実態を体験する実践的な教育により、医療事務員の基本的態度や応対に必要な基本的技術を身につけさせる
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	病院にて医療事務員として必要な基礎知識を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	病院内で行う医療事務の職業内容を理解する
教科書	
特記	大学病院や総合病院で勤務している現役医療事務員から、患者応対や病棟内応対、他職種との連携方法、ポイント、注意点等を学ぶ
授業計画	1 現場実習（初・再診受付）① 2 現場実習（初・再診受付）② 3 現場実習（初・再診受付）③ 4 現場実習（初・再診受付）④ 5 現場実習（初・再診受付）⑤ 6 現場実習（医事課業務）① 7 現場実習（医事課業務）② 8 現場実習（医事課業務）③ 9 現場実習（医事課業務）④ 10 現場実習（医事課業務）⑤ 11 現場実習（外来クラーク）① 12 現場実習（外来クラーク）② 13 現場実習（外来クラーク）③ 14 現場実習（外来クラーク）④ 15 現場実習（外来クラーク）⑤ 16 現場実習（外来クラーク）⑥ 17 現場実習（外来クラーク）⑦ 18 現場実習（病棟クラーク）① 19 現場実習（病棟クラーク）② 20 現場実習（病棟クラーク）③ 21 現場実習（病棟クラーク）④ 22 現場実習（病棟クラーク）⑤ 23 現場実習（病棟クラーク）⑥ 24 現場実習（病棟クラーク）⑦ 25 現場実習（看護助手）① 26 現場実習（看護助手）② 27 現場実習（看護助手）③ 28 現場実習（看護助手）④ 29 現場実習（看護助手）⑤ 30 現場実習（看護助手）⑥
成績評価方法 （試験実施方法）	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	54
授業科目	医師事務作業補助Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療保険制度及び医療関連法規について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医師事務作業補助者として必要となる知識を修得
教科書	メディカルドクターズクラーク講座　テキスト１～５（ニチイ）
特記	
授業計画	1 我が国の社会保障制度の概要／健康保険の制度① 2 健康保険の制度② 3 健康保険の制度③ 4 健康保険の制度④ 5 国民健康保険の制度 6 保険医療機関及び保健医療養担当規則① 7 保険医療機関及び保健医療養担当規則② 8 その他の法規など 9 医療・衛生法規の制定目的と分類／医務① 10 医務② 11 医務③ 12 公衆衛生 13 社会福祉関連法規① 14 社会福祉関連法規② 15 社会福祉関連法規③
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	55
授業科目	医師事務作業補助Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	医学・薬学に関連する知識及び医師事務作業補助業務や各種医療文書等について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医師事務作業補助者として必要となる知識を修得
教科書	メディカルドクターズクラーク講座　テキスト１～５（ニチイ）
特記	
授業計画	1 人体の構成／診断と治療／薬品に関する公定書と法律 2 薬の名称および種類／医薬品と処方 3 薬物療法 4 薬物の剤形／神経系の構造・生理および疾患例／神経系に作用する薬物 5 循環器系の構造・生理および疾患例／循環器系に作用する薬物 6 呼吸器系の構造・生理および疾患例／呼吸器系に作用する薬物 7 消化器系の構造・生理および疾患例／消化器系に作用する薬物 8 血液系の構造・生理および疾患例／血液系に作用する薬物 9 腎・泌尿器系の構造・生理および疾患例／腎・泌尿器系に作用する薬物 10 内分泌系の構造・生理および疾患例／内分泌系に作用する薬物 11 アレルギー・免疫系の生理および疾患例／抗アレルギー薬 12 感覚器の構造・生理および疾患例／皮膚および眼に作用する薬物 13 骨・筋系の構造・生理および疾患例 14 代謝のしくみおよび疾患例 15 感染症 16 その他の主な薬物 17 医師事務作業補助業務について 18 診療録の記載・電子カルテ 19 個人情報保護 20 医療機関における安全管理 21 法的規制／一般的留意事項 22 診断書・証明書／傷病手当金支給申請書 23 死亡診断書・死体検案書／処方箋 24 診療情報提供書／医療要否意見書（生活保護） 25 休業補償給付指休請求書／自動車損害賠償責任保険診断書 26 治療用装具証明書／主治医意見書（介護保険） 27 医師事務作業補助者に求められるヒューマンスキル① 28 医師事務作業補助者に求められるヒューマンスキル② 29 医師事務作業補助者に求められるビジネス文書術① 30 医師事務作業補助者に求められるビジネス文書術②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	56
授業科目	医師事務作業補助演習
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診断書や各種証明書、請求書を作成するための基礎を身に付ける
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	医師事務作業補助者として必要となる知識を修得
教科書	医師事務作業補助技能認定試験受験のための技能認定試験問題集（一般社団法人日本医療教育財団）
特記	
授業計画	1 【学科演習】医療保険制度 2 【学科演習】医療関連法規 3 【学科演習】医学一般・薬学一般 4 【学科演習】医師事務作業補助業務について 5 【学科演習】診療録の記載・電子カルテ 6 【学科演習】個人情報保護 7 【学科演習】医療関連法規における安全管理 8 【学科演習】診断書について 9 【学科演習】証明書について 10 【学科演習】請求書について 11 【実技演習】診断書・証明書 12 【実技演習】傷病手当金支給申請書 13 【実技演習】死亡診断書・死体検案書 14 【実技演習】処方箋 15 【実技演習】診療情報提供書 16 【実技演習】医療要否意見書（生活保護） 17 【実技演習】休業補償給付支給請求書 18 【実技演習】自動車損害賠償責任保険診断書 19 【実技演習】治療用装具証明書 20 【実技演習】主治医意見書（介護保険） 21 【総合演習】模擬試験問題① 22 【総合演習】模擬試験問題② 23 【総合演習】模擬試験問題③ 24 【総合演習】模擬試験問題④ 25 【総合演習】模擬試験問題⑤ 26 【総合演習】模擬試験問題⑥ 27 【総合演習】模擬試験問題⑦ 28 【総合演習】模擬試験問題⑧ 29 【総合演習】模擬試験問題⑨ 30 【総合演習】模擬試験問題⑩
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	57
授業科目	歯科医療請求事務
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	医療保障制度・診療報酬の算定及び診療報酬明細書の作成について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬（歯科）における請求事務の基礎を理解する
教科書	医療事務講座（歯科）テキスト１～５（株式会社ソラスト）
特記	
授業計画	1 医療機関の概要・医療保険のしくみ【1章 医療機関と薬局】 2 医療機関の概要・医療保険のしくみ【2章 医療保障制度】 3 医療機関の概要・医療保険のしくみ【3章 保険給付】 4 医療機関の概要・医療保険のしくみ【4章 医科・歯科医療事務の仕事】 5 その他の関連制度【1章 公費負担制度】 6 その他の関連制度【2章 その他の医療関係制度】 7 保険医療機関および保険医療養担当規則 8 歯の知識【1章 歯・口腔の構造と名称、2章 歯式と方向用語】 9 点数算定の基本【基本診療料・特掲診療料①】 10 点数算定の基本【基本診療料・特掲診療料②】 11 歯冠修復の種類と算定方法 12 傷病による治療と算定①【硬組織疾患】 13 傷病による治療と算定②【歯髄疾患・歯周組織疾患】 14 傷病による治療と算定③【軟組織疾患・歯周疾患・その他の疾病】 15 欠損補綴【ブリッジ・有床義歯】 16 修理、再装着、未来院請求【歯冠修復物及びブリッジの脱落、再装着】 17 明細書（レセプト）作成の基本【記載事項・上書き部分の記載要領】 18 点数表と記載要領①【レセプト作成の手順・点数表の見方・基本診療料 19 点数表と記載要領②【医学管理等・投薬及び注射・検査・画像診断】 20 点数表と記載要領③【処置及び手術・麻酔・リハビリテーション】 21 点数表と記載要領④【歯冠修復及び欠損①】 22 点数表と記載要領⑤【歯冠修復及び欠損②】 23 点数表と記載要領⑥【歯冠修復及び欠損③】 24 行為別のレセプト点検 25 カルテ、レセプトで使用される略称① 26 カルテ、レセプトで使用される略称② 27 行為別のレセプト作成①【硬組織疾患】 28 行為別のレセプト作成②【歯周組織疾患】 29 行為別のレセプト作成③【歯周疾患】 30 行為別のレセプト作成④【欠損補綴】
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	58
授業科目	歯科医療請求事務演習
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	歯科診療録から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識の定着
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	診療報酬（歯科）における請求事務の明細書（レセプト）作成方法を理解する
教科書	医療事務講座（歯科）テキスト１～５（株式会社ソラスト）
特記	
授業計画	1 【学科演習】歯の知識 2 【学科演習】点数算定の基本 3 【学科演習】歯冠修復 4 【学科演習】傷病による治療と算定 5 【学科学習】欠損補綴 6 【学科演習】修理、再装着、未来院請求など 7 【実技演習】硬組織疾患の診療報酬明細書（レセプト）作成 8 【実技演習】歯髄疾患（歯髄炎）の診療報酬明細書（レセプト）作成 9 【実技演習】歯周組織疾患（根尖性歯周炎）の診療報酬明細書（レセプト）作成 10 【実技演習】軟組織疾患の診療報酬明細書（レセプト）作成 11 【実技演習】歯周疾患の診療報酬明細書（レセプト）作成 12 【実技演習】欠損補綴の診療報酬明細書（レセプト）作成 13 【総合演習】オリジナル問題1回 14 【総合演習】オリジナル問題2回 15 【総合演習】オリジナル問題3回
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	59
授業科目	歯科助手実務
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	口腔解剖・歯科用器材・歯科疾患及び歯科治療等について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	歯科助手として必要となる知識を修得
教科書	イラストと写真でわかるデンタルスタッフハンドブック（永末書店） 新人歯科衛生士・歯科助手ポケットマニュアル（医歯薬出版株式会社）
特記	
授業計画	1 歯科の業務/歯科助手の業務 2 歯科助手としての心得および患者対応 3 歯科の基礎知識①基礎編【名称】 4 歯科の基礎知識②臨床編【診療の流れ・消毒、滅菌・歯科器材】 5 口腔解剖① 6 口腔解剖② 7 口腔解剖③ 8 疾患と治療①【保存治療】 9 疾患と治療②【歯内治療】 10 疾患と治療③【歯周治療】 11 疾患と治療④【補綴治療】 12 疾患と治療⑤【口腔外科】 13 疾患と治療⑥【小児・矯正】 14 疾患と治療⑦【障害者】 15 疾患と治療⑧【審美歯科・ブラッシング指導】
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	60
授業科目	歯科助手実務演習
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	口腔解剖・歯科用器材・歯科疾患及び歯科治療等について学ぶ
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	歯科助手として必要となる知識を深め、技術の修得
教科書	イラストと写真でわかるデンタルスタッフハンドブック（永末書店） 新人歯科衛生士・歯科助手ポケットマニュアル（医歯薬出版株式会社）
特記	
授業計画	1 最近の歯科治療① 2 最近の歯科治療② 3 歯科診療等で使用するおもな薬剤・材料 4 歯科用器材①【ユニット・基本セット】 5 歯科用器材②【レントゲン・局所麻酔】 6 歯科用器材③【印象材・模型材】 7 実技実習①【印象材・模型材】 8 歯科用器材④【レジン・セメント・綿栓】 9 実技実習②【レジン・セメント・綿栓】 10 歯科用器材⑤【消毒・滅菌・感染予防】 11 相互実習①【医療面接・問診票・患者教育】 12 相互実習②【口腔内診査・歯周診査・PCR】 13 【総合演習】オリジナル問題1回 14 【総合演習】オリジナル問題2回 15 【総合演習】オリジナル問題3回
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	61
授業科目	登録販売者Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	登録販売者として必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	登録販売者として必要となる知識を修得
教科書	登録販売者試験　受験対策　共通テキスト（一般社団法人日本薬業研修センター）
特記	
授業計画	1　1章　医薬品に共通する特性と基本的な知識【医薬品概論】 2　1章　医薬品に共通する特性と基本的な知識【医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因】 3　1章　医薬品に共通する特性と基本的な知識【適切な医薬品選択と受診勧奨】 4　1章　医薬品に共通する特性と基本的な知識【薬害の歴史】 5　3章　主な医薬品とその作用【精神神経に作用する薬①】 6　3章　主な医薬品とその作用【精神神経に作用する薬②】 7　3章　主な医薬品とその作用【精神神経に作用する薬③】 8　3章　主な医薬品とその作用【精神神経に作用する薬④】 9　3章　主な医薬品とその作用【呼吸器官に作用する薬①】 10　3章　主な医薬品とその作用【呼吸器官に作用する薬②】 11　3章　主な医薬品とその作用【呼吸器官に作用する薬③】 12　3章　主な医薬品とその作用【胃腸に作用する薬①】 13　3章　主な医薬品とその作用【胃腸に作用する薬②】 14　3章　主な医薬品とその作用【胃腸に作用する薬③】 15　3章　主な医薬品とその作用【心臓などの器官や血液に作用する薬①】 16　3章　主な医薬品とその作用【心臓などの器官や血液に作用する薬②】 17　3章　主な医薬品とその作用【排泄に関わる部位に作用する薬】 18　3章　主な医薬品とその作用【婦人薬】 19　3章　主な医薬品とその作用【内服アレルギー用薬】 20　3章　主な医薬品とその作用【鼻に用いる薬】 21　3章　主な医薬品とその作用【眼科用薬】 22　3章　主な医薬品とその作用【皮膚に用いる薬①】 23　3章　主な医薬品とその作用【皮膚に用いる薬②】 24　3章　主な医薬品とその作用【歯や口中に用いる薬】 25　3章　主な医薬品とその作用【禁煙補助剤】 26　3章　主な医薬品とその作用【滋養強壮保健薬】 27　3章　主な医薬品とその作用【漢方処方製剤・生薬製剤】 28　3章　主な医薬品とその作用【公衆衛生用薬①】 29　3章　主な医薬品とその作用【公衆衛生用薬②】 30　3章　主な医薬品とその作用【一般用検査薬】
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	62
授業科目	登録販売者Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	登録販売者として必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	登録販売者として必要となる知識を修得
教科書	登録販売者試験　受験対策　共通テキスト（一般社団法人日本薬業研修センター）
特記	
授業計画	1　2章　人体の働きと医薬品【人体の構造と働き①】 2　2章　人体の働きと医薬品【人体の構造と働き②】 3　2章　人体の働きと医薬品【人体の構造と働き③】 4　2章　人体の働きと医薬品【人体の構造と働き④】 5　2章　人体の働きと医薬品【人体の構造と働き⑤】 6　2章　人体の働きと医薬品【薬が働く仕組み①】 7　2章　人体の働きと医薬品【薬が働く仕組み②】 8　2章　人体の働きと医薬品【薬が働く仕組み③】 9　2章　人体の働きと医薬品【症状からみた主な副作用①】 10　2章　人体の働きと医薬品【症状からみた主な副作用②】 11　2章　人体の働きと医薬品【症状からみた主な副作用③】 12　2章　人体の働きと医薬品【症状からみた主な副作用④】 13　4章　薬事関係法規・制度【医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の目的等①】 14　4章　薬事関係法規・制度【医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の目的等②】 15　4章　薬事関係法規・制度【医薬品の分類・取り扱い等①】 16　4章　薬事関係法規・制度【医薬品の分類・取り扱い等②】 17　4章　薬事関係法規・制度【医薬品の分類・取り扱い等③】 18　4章　薬事関係法規・制度【医薬品販売業の許可①】 19　4章　薬事関係法規・制度【医薬品販売業の許可②】 20　4章　薬事関係法規・制度【医薬品販売に関する法令順守①】 21　4章　薬事関係法規・制度【医薬品販売に関する法令順守②】 22　5章　医薬品の適正使用・安全対策【医薬品の適正使用情報①】 23　5章　医薬品の適正使用・安全対策【医薬品の適正使用情報②】 24　5章　医薬品の適正使用・安全対策【医薬品の適正使用情報③】 25　5章　医薬品の適正使用・安全対策【医薬品の安全対策①】 26　5章　医薬品の適正使用・安全対策【医薬品の安全対策②】 27　5章　医薬品の適正使用・安全対策【医薬品の副作用等による健康被害の救済①】 28　5章　医薬品の適正使用・安全対策【医薬品の副作用等による健康被害の救済②】 29　5章　医薬品の適正使用・安全対策【一般用医薬品に関する主な安全対策①】 30　5章　医薬品の適正使用・安全対策【一般用医薬品に関する主な安全対策②】
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	63
授業科目	登録販売者演習Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	登録販売者として必要な知識の定着
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	登録販売者として必要となる知識を修得
教科書	登録販売者試験　過去問題集（一般社団法人日本薬業研修センター）
特記	
授業計画	1 登録販売者過去問題集　1章 2 登録販売者過去問題集　2章① 3 登録販売者過去問題集　2章② 4 登録販売者過去問題集　3章① 5 登録販売者過去問題集　3章② 6 登録販売者過去問題集　3章③ 7 登録販売者過去問題集　4章① 8 登録販売者過去問題集　4章② 9 登録販売者過去問題集　5章① 10 登録販売者過去問題集　5章② 11 過去問題試験（午前）① 12 過去問題試験（午後）① 13 過去問題試験（午前）② 14 過去問題試験（午後）② 15 解説・復習講義 16 解説・復習講義 17 過去問題試験（午前）③ 18 過去問題試験（午後）③ 19 過去問題試験（午前）④ 20 過去問題試験（午後）④ 21 解説・復習講義 22 解説・復習講義 23 過去問題試験（午前）⑤ 24 過去問題試験（午後）⑤ 25 過去問題試験（午前）⑥ 26 過去問題試験（午後）⑥ 27 過去問題試験（午前）⑦ 28 過去問題試験（午後）⑦ 29 解説・復習講義 30 解説・復習講義
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	64	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員授業	―	
	―	
学部・学科	医療管理２年制学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	小数点以下の取り扱い諸注意
	2	電卓実践演習１
	3	電卓実践演習２
	4	電卓実践演習３
	5	電卓実践演習４
	6	電卓実践演習５
	7	電卓実践演習６
	8	電卓実践演習７
	9	電卓実践演習８
	10	電卓実践演習９
	11	電卓実践演習１０
	12	電卓実践演習１１
	13	電卓実践演習１２
	14	電卓実践演習１３
	15	電卓実践演習１４
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	65
授業科目	患者接遇論Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	患者接遇に必要な知識を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	患者接遇の知識を身に付け、対応できるようにする
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 実習生の心構えとマナー 2 病院業務 3 実習日誌① 4 実習日誌② 5 聞く姿勢 6 言葉遣い 7 質問 8 メモの取り方 9 自分からの行動① 10 自分からの行動② 11 指示を受ける 12 アドバイスを受ける 13 トラブル応対① 14 トラブル応対② 15 受付応対① 16 受付応対② 17 医事コンピューターの使い方 18 電話応対① 19 電話応対② 20 病院研究① 21 病院研究② 22 病院研究③ 23 病院見学① 24 病院見学② 25 病院での一日の流れ① 26 病院での一日の流れ② 27 実習先の電話連絡① 28 実習先の電話連絡② 29 実習先の電話連絡③ 30 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	66
授業科目	医療キャリアデザインⅣ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療事務員としての自己表現力を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療事務員として自己表現ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 自己分析見直し① 2 自己分析見直し② 3 自己分析見直し③ 4 自己分析見直し④ 5 自己分析見直し⑤ 6 自己ＰＲ作成① 7 自己ＰＲ作成② 8 自己ＰＲ作成③ 9 自己ＰＲ作成④ 10 自己ＰＲ作成⑤ 11 自己表現演習① 12 自己表現演習② 13 自己表現演習③ 14 自己表現演習④ 15 自己表現演習⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	67
授業科目	医療キャリアデザインⅤ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	医療事務員としての自己表現力を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 自己表現演習① 2 自己表現演習② 3 自己表現演習③ 4 自己表現演習④ 5 自己表現演習⑤ 6 自己表現演習⑥ 7 自己表現演習⑦ 8 自己表現演習⑧ 9 自己表現演習⑨ 10 自己表現演習⑩ 11 業界研究、業種研究① 12 業界研究、業種研究② 13 業界研究、業種研究③ 14 業界研究、業種研究④ 15 業界研究、業種研究⑤ 16 業界研究、業種研究⑥ 17 業界研究、業種研究⑦ 18 業界研究、業種研究⑧ 19 業界研究、業種研究⑨ 20 業界研究、業種研究⑩ 21 質疑応答① 22 質疑応答② 23 質疑応答③ 24 質疑応答④ 25 質疑応答⑤ 26 質疑応答⑥ 27 質疑応答⑦ 28 質疑応答⑧ 29 質疑応答⑨ 30 質疑応答⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	68
授業科目	医療キャリアデザインⅥ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療事務員としての自己表現力を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 集団討論レクチャー① 2 集団討論レクチャー② 3 集団討論レクチャー③ 4 集団討論レクチャー④ 5 集団討論レクチャー⑤ 6 集団討論① 7 集団討論② 8 集団討論③ 9 集団討論④ 10 集団討論⑤ 11 質疑応答① 12 質疑応答② 13 質疑応答③ 14 質疑応答④ 15 質疑応答⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	69
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	職場内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い① 2 学校と職場の違い② 3 学校と職場の違い③ 4 職場のマナー① 5 職場のマナー② 6 職場のマナー③ 7 仕事の進め方① 8 仕事の進め方② 9 仕事の進め方③ 10 報告、連絡、相談① 11 報告、連絡、相談② 12 報告、連絡、相談③ 13 挨拶① 14 挨拶② 15 挨拶③ 16 笑顔、お辞儀① 17 笑顔、お辞儀② 18 笑顔、お辞儀③ 19 敬語① 20 敬語② 21 敬語③ 22 応対の基本① 23 応対の基本② 24 応対の基本③ 25 電話応対① 26 電話応対② 27 電話応対③ 28 効果測定① 29 効果測定② 30 効果測定③
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	70
授業科目	医療ビジネスマナーⅠ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	基本的なビジネススキルの向上
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	身に付けた知識や技能を実際に仕事上で活かせるようになる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 挨拶（言葉遣い）の必要性 2 基本的な言葉遣い 3 クッション言葉 4 状況に応じた言葉遣い 5 笑顔・お辞儀 6 基本的な電話応対 7 応用的な電話応対 8 電話応対演習① 9 電話応対演習② 10 電話応対演習③ 11 電話応対演習④ 12 電話応対演習⑤ 13 電話応対演習⑥ 14 電話応対演習⑦ 15 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	71
授業科目	医療ビジネスマナーⅡ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ロールプレイを行いながら実践的な知識を身に付ける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	医療現場における実践的知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 基本的な受付応対 2 保険の種類別応対 3 受付応対の実践側 4 効果測定（受付応対の基本） 5 クレームとは 6 クレーム応対の方法 7 病院内におけるクレーム応対・クレーム応対の例 8 待ち時間・説明不足に関するクレーム応対 9 診療時間に関するクレーム応対・クレーム応対練習 10 受付応対実技応用　レクチャー① 11 受付応対実技応用　レクチャー② 12 受付応対実技応用　実践練習① 13 受付応対実技応用　実践練習② 14 効果測定（受付応対実技応用） 15 効果測定（受付応対実技応用）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	72
授業科目	請求事務実践Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の基礎を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 外来レセプト復習1 2 外来レセプト復習2 3 入院レセプト復習1 4 入院レセプト復習2 5 入院レセプト復習3 6 公費負担医療とは 7 公費（生活保護） 8 公費（障害者総合支援法） 9 公費（結核医療） 10 公費（難病医療費助成制度） 11 DPCとは 12 コーディングの要点 13 DPCの演習1 14 DPCの演習2 15 DPCの演習3
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	73
授業科目	請求事務実践Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための応用的な知識の向上
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の応用を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個別問題（初診・再診） 2 個別問題（入院・食事） 3 個別問題（医学管理・投薬） 4 個別問題（注射・処置） 5 個別問題（手術・麻酔） 6 個別問題（検査・画像） 7 レセプト演習　外来① 8 レセプト演習　入院① 9 レセプト演習　外来② 10 レセプト演習　入院② 11 レセプト演習　外来③ 12 レセプト演習　入院③ 13 レセプト演習　外来④ 14 レセプト演習　入院④ 15 効果測定（外来・入院）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	74
授業科目	社会保険基礎論
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	保険の基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療現場における様々な保険知識の理解をする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 医療保険について① 2 医療保険について② 3 後期高齢者医療制度① 4 後期高齢者医療制度② 5 公費① 6 公費② 7 介護保険① 8 介護保険② 9 自動車損害賠償保障法① 10 自動車損害賠償保障法② 11 労働者災害補償保険法① 12 労働者災害補償保険法② 13 レセプト点検・総括① 14 レセプト点検・総括② 15 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	75
授業科目	医学知識
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	病院受付でも患者対応できるように医学的な基礎的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医学の基礎を理解する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 生活習慣病・脂質異常症 2 高血圧症 3 動脈硬化症 4 狭心症・心筋梗塞 5 脳梗塞・脳出血 6 クモ膜下出血・感冒症候群 7 扁桃炎 8 肺炎・気管支炎 9 胃炎 10 胃・十二指腸潰瘍 11 胃癌 12 肝炎 13 肝硬変・肝癌 14 胆石症・膵炎 15 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	76
授業科目	登録販売者演習Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	登録販売者として必要な知識の定着
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	登録販売者として必要となる知識を修得
教科書	登録販売者試験　過去問題集（一般社団法人日本薬業研修センター）
特記	
授業計画	1 過去問題試験（午前）① 2 過去問題試験（午後）① 3 過去問題試験（午前）② 4 過去問題試験（午後）② 5 過去問題試験（午前）③ 6 過去問題試験（午後）③ 7 解説・復習講義 8 過去問題試験（午前）④ 9 過去問題試験（午後）④ 10 過去問題試験（午前）⑤ 11 過去問題試験（午後）⑤ 12 過去問題試験（午前）⑥ 13 過去問題試験（午後）⑥ 14 解説・復習講義 15 過去問題試験（午前）⑦ 16 過去問題試験（午後）⑦ 17 過去問題試験（午前）⑧ 18 過去問題試験（午後）⑧ 19 過去問題試験（午前）⑨ 20 過去問題試験（午後）⑨ 21 解説・復習講義 22 過去問題試験（午前）⑩ 23 過去問題試験（午後）⑩ 24 過去問題試験（午前）⑪ 25 過去問題試験（午後）⑪ 26 過去問題試験（午前）⑫ 27 過去問題試験（午後）⑫ 28 過去問題試験（午前）⑬ 29 過去問題試験（午後）⑬ 30 解説・復習講義
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	77
授業科目	医療概論
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	医学と医療制度の成り立ちを知る
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療の社会的役割を理解する
教科書	診療情報管理Ｉ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 医療と医学① 2 医療と医学② 3 医療の倫理① 4 医療の倫理② 5 診療情報提供 6 社会保障制度① 7 社会保障制度② 8 医療関連法規 9 公衆衛生 10 包括医療
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	78
授業科目	人体構造・機能論
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	人体の基本的な仕組みや働きを理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療録と人体構造の知識を照らし合わせ理解する
教科書	診療情報管理Ｉ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 人体の仕組み：構造① 2 人体の仕組み：構造② 3 人体の仕組み：構造③ 4 人体の仕組み：構造④ 5 人体の仕組み：構造⑤ 6 人体の働き：機能① 7 人体の働き：機能② 8 人体の働き：機能③ 9 人体の働き：機能④ 10 人体の働き：機能⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	79
授業科目	臨床医学総論
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	先天性の疾病や損傷、中毒及びその他の外因による疾病について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	各種疾病の概要、検査方法を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 健康と疾病の原因、病理的変化 2 検査所見、治療の方針 3 神経系、眼、耳、顔面及び頸部の先天奇形 4 循環器系、呼吸器系、呼吸器系の先天奇形 5 尿路系、筋骨格系、その他の先天奇形 6 染色体異常 7 頭部、頸部の損傷 8 上肢、下肢の損傷 9 薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒 10 損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	80
授業科目	臨床医学各論Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	感染症の原因となる細菌、ウイルスなどについて知識を修得し、各感染症の特徴、診断法等知識を深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	感染症患者の各種診療記録の内容が理解できる
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　感染症および寄生虫症①　感染症総論（1）　分類 2　感染症および寄生虫症②　感染症総論（2）　伝染性感染症と医療体制 3　感染症および寄生虫症③　感染症総論（3）　日和見感染症 4　感染症および寄生虫症④　感染症総論（4）　性感染症 5　感染症および寄生虫症⑤　感染症各論（1）　通常見られる感染症１ 6　感染症および寄生虫症⑥　感染症各論（2）　通常見られる感染症２ 7　感染症および寄生虫症⑦　感染症各論（3）　通常見られる感染症３ 8　感染症および寄生虫症⑧　感染症各論（4）　寄生虫疾患１ 9　感染症および寄生虫症⑨　感染症各論（5）　寄生虫疾患２ 10　感染症および寄生虫症⑩　感染症各論（6）　寄生虫疾患３
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	81
授業科目	臨床医学各論Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	わが国における数異様な新生物の多彩な診断法、治療法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	適切なICD分類に結びつく基本的知識を修得する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　新生物①　新生物とは：その定義 2　新生物②　新生物の種類：部位、症状等（1） 3　新生物③　新生物の種類：部位、症状等（2） 4　新生物④　新生物の種類：部位、症状等（3） 5　新生物⑤　悪性新生物と良性新生物 6　新生物⑥　検査方法、識別方法（1） 7　新生物⑦　検査方法、識別方法（2） 8　新生物⑧　検査方法、識別方法（3） 9　新生物⑨　治療、臨床検査等（1） 10　新生物⑩　治療、臨床検査等（2）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	82
授業科目	臨床医学各論Ⅲ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	血液・代謝・内分泌等の障害による各疾病についてそれらの特徴・症状・治療法等を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	重要な全身疾患群の基本的知識を修得する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 血液・代謝・内分泌等①　血液および造血器疾患（1） 2 血液・代謝・内分泌等②　血液および造血器疾患（2） 3 血液・代謝・内分泌等③　膠原病・リウマチ性疾患（1） 4 血液・代謝・内分泌等④　膠原病・リウマチ性疾患（2） 5 血液・代謝・内分泌等⑤　代謝性疾患（1） 6 血液・代謝・内分泌等⑥　代謝性疾患（2） 7 血液・代謝・内分泌等⑦　代謝性疾患（3） 8 血液・代謝・内分泌等⑧　内分泌疾患（1） 9 血液・代謝・内分泌等⑨　内分泌疾患（2） 10 血液・代謝・内分泌等⑩　内分泌疾患（3）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	83
授業科目	臨床医学各論Ⅳ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	部位別、臓器別疾病について、その特徴、症状、治療法等の概要を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	各種診療記録の記載などを理解し、適切な病歴診断名につなげる知識を修得する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 精神・脳神経・感覚器等①　中枢神経と末梢神経（1） 2 精神・脳神経・感覚器等②　中枢神経と末梢神経（2） 3 精神・脳神経・感覚器等③　脳疾患・脳血管疾患（1） 4 精神・脳神経・感覚器等④　脳疾患・脳血管疾患（2） 5 精神・脳神経・感覚器等⑤　感覚器疾患（1） 6 精神・脳神経・感覚器等⑥　感覚器疾患（2） 7 精神・脳神経・感覚器等⑦　感覚器疾患（3） 8 精神・脳神経・感覚器等⑧　精神および行動の障害（1） 9 精神・脳神経・感覚器等⑨　精神および行動の障害（2） 10 精神・脳神経・感覚器等⑩　精神および行動の障害（3）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	84
授業科目	臨床医学各論Ｖ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	循環器・呼吸器系の疾病について、その特徴、症状、治療法等の概要を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	各種診療記録の記載などを理解し、適切な病歴診断名につなげる知識を修得する
教科書	診療情報管理Ｉ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 循環器疾患①　心臓疾患：先天性心疾患、冠動脈疾患、不整脈、特発性心筋症（1） 2 循環器疾患②　心臓疾患：先天性心疾患、冠動脈疾患、不整脈、特発性心筋症（2） 3 循環器疾患③　血圧異常：本態性高血圧、二次性高血圧 4 循環器疾患④　血管疾患：脳血管疾患、末梢動脈疾患、静脈疾患、肺動脈疾患（1） 5 循環器疾患⑤　血管疾患：脳血管疾患、末梢動脈疾患、静脈疾患、肺動脈疾患（2） 6 呼吸器疾患①　感染症（1） 7 呼吸器疾患②　感染症（2） 8 呼吸器疾患③　呼吸不全（1） 9 呼吸器疾患④　呼吸不全（2） 10 呼吸器疾患⑤　換気障害
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	85
授業科目	臨床医学各論Ⅵ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	消化器系・泌尿器系の疾病について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	消化器系・泌尿器系の疾病の特徴や治療法等を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 消化管疾患① 2 消化管疾患② 3 消化管疾患③ 4 肝臓・胆嚢・膵臓疾患① 5 肝臓・胆嚢・膵臓疾患② 6 肝臓・胆嚢・膵臓疾患③ 7 腎臓疾患① 8 腎臓疾患② 9 泌尿器系疾患① 10 泌尿器系疾患②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	86
授業科目	臨床医学各論Ⅶ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	周産期疾病について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	周産期疾病の特徴や治療法等を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 妊婦と出産① 2 妊婦と出産② 3 正常分娩と異常分娩① 4 正常分娩と異常分娩② 5 正常分娩と異常分娩③ 6 妊娠、分娩、産褥に関連する疾患① 7 妊娠、分娩、産褥に関連する疾患② 8 妊娠、分娩、産褥に関連する疾患③ 9 妊娠、分娩、産褥に関連する疾患④ 10 新生児特有の疾患①
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	87
授業科目	臨床医学各論Ⅷ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	皮膚・筋骨格系疾病について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	皮膚・筋骨格系疾病の特徴や治療法等を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 運動機能① 2 運動機能② 3 筋肉の疾患① 4 筋肉の疾患② 5 骨の疾患① 6 骨の疾患② 7 骨の疾患③ 8 皮膚疾患① 9 皮膚疾患② 10 皮膚疾患③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	88
授業科目	医学・医療用語
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	医学用語について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医学用語を理解し、専門分野でのコミュニケーションに対応する
教科書	診療情報管理Ⅱ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 医学用語の基礎① 2 医学用語の基礎② 3 解剖・機能の用語① 4 解剖・機能の用語② 5 症状・症候の用語① 6 症状・症候の用語② 7 症状・症候の用語③ 8 検査の用語 9 診断の用語 10 治療の用語
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	89
授業科目	医学管理総論
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	「人的資源」「物的資源」「財的資源」を具体的に理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療の実務に対応するための知識を充実させる
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　医学管理総論①　診療情報管理と診療情報管理士 2　医学管理総論②　医療資源 3　医学管理総論③　日本の医療制度（1）医療保障 4　医学管理総論④　日本の医療制度（2）医療制度の特徴と成り立ち 5　医学管理総論⑤　日本の医療制度（3）諸外国の医療制度、国民医療費の現状と将来 6　医学管理総論⑥　医療の需要と供給 7　医学管理総論⑦　地域医療（医療供給体制） 8　医学管理総論⑧　医療関連の法規定（1） 9　医学管理総論⑨　医療関連の法規定（2） 10　医学管理総論⑩　医療関連の法規定（3）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	90
授業科目	医療管理各論Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	病院を的確に維持、運営していくうえで重要な項目について基礎的な知識を身につける
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	さまざまな医療専門職を有効に結びつけるために医療管理の必要性を理解する
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　病院の経営管理①　病院経営管理 2　病院の経営管理②　組織と機能・管理と組織 3　病院の経営管理③　財務・経営・人事・労務・施設管理 4　医療管理①　医療・診療・看護部門 5　医療管理②　教育研究・診療情報管理・事務部門 6　医療管理③　施設・機器維持管理 7　医療管理④　労働安全衛生・環境衛生管理部門 8　医療管理⑤　ハウスキーピング部門 9　チーム医療①　チーム医療とは 10　チーム医療②　チーム医療の主な活動・チーム医療の推進
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	91
授業科目	医療管理各論Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	診療情報管理士として修得すべき基本的かつ実務的な医療保険制度・介護保険制度について知識を深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療記録を基にした診療情報管理から診療報酬請求に関する領域まで、医事業務に関する知識を習得する
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 医療保険制度①　医療保険の種類と保険給付・保険給付外 2 医療保険制度②　診療報酬制度 3 医療保険制度③　保険診療と医療費の支払いの仕組み 4 医療保険制度④　診療報の請求について 5 わが国の診断群分類①　ケースミックス区分法と診断群分類 6 わが国の診断群分類②　診断群分類誕生の背景 7 わが国の診断群分類③　ＤＰＣ 8 わが国の診断群分類④　ＤＰＣと包括評価 9 介護保険制度の概要① 10 介護保険制度の概要②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	92
授業科目	医療管理各論Ⅲ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	医療機関がとっている医療安全対策の基本要項を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	実際に現場で活動するための知識を身につける
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 安全管理①　医療安全概論 2 安全管理②　医療におけるリスクマネジメント 3 安全管理③　ヒューマンエラー 4 安全管理④　医療事故と医療過誤、医事紛争 5 医療の質管理①　医療の質と保証・チーム医療における診療情報共有 6 医療の質管理②　医療のマネジメントシステム・医療の質の評価と公表 7 診療情報管理における診療報酬請求データの活用①　医療マーケティング 8 診療情報管理における診療報酬請求データの活用②　診療情報管理におけるデータの活用 9 診療情報管理における診療報酬請求データの活用③　電子カルテと医事会計データ 10 診療情報管理における診療報酬請求データの活用④　診療情報管理データと医事会計データ
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	93
授業科目	保健医療情報学
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	医療情報学について学び、ITを活用した診療情報がいかに医療の質に貢献しているかを知る
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療データ・診療情報を有効かつ的確に処理できる能力を身に付ける
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 医療情報学とは 2 医療情報の特徴と種類 3 情報とシステム 4 ITの基礎 5 行政の動向に見る医療情報化の流れ 6 医療情報システム 7 医療情報の標準化の動向 8 意思決定支援 9 医療データの評価 10 情報セキュリティ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	94
授業科目	医療統計Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	診療情報の収取、整理、集計、分析を行い判断を下す資料作成の重要性を知る
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療情報を活用する手段として、統計的な考え方、データ処理の基礎を身につける
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 統計的方法 2 データの要約 3 確立と確率分布・正規分布 4 ２つの変数の相関 5 統計学的推測の基礎①　母集団と標本の考え方・母集団の特徴に関する記述 6 統計学的推測の基礎②　正規分布・母平均の区間推定 7 統計的仮設検定 8 仮設検定にともなう２種類の誤り 9 よく使う検定手法 10 ２つの量的変数の関係
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	95
授業科目	医療統計Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	グラフ表現や一般的に用いられる病院統計、疾病統計について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	臨床研究の主な手法と研究を行うにあたっての倫理的な側面を学ぶ
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　データのグラフ表現①　データの視覚化（1） 2　データのグラフ表現②　データの視覚化（2） 3　データのグラフ表現③　各種のグラフとその用途（1） 4　データのグラフ表現④　各種のグラフとその用途（2） 5　病院の統計資料①　病院統計の作成とその意義 6　病院の統計資料②　主な統計調査と評価指標 7　病院の統計資料③　主な医療評価指標 8　病院の統計資料④　経営管理指標 9　臨床研究の主な手法と医学系研究に関する倫理指針①　コホート研究と症例対照研究 10　臨床研究の主な手法と医学系研究に関する倫理指針②　人を対象とする医学系研究に関する倫理指針
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	96
授業科目	診療情報管理Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則の基本事項についての知識を習得する
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 診療情報管理の意義と役割①　用語の定義・診療記録の価値 2 診療情報管理の意義と役割②　診療情報管理の役割 3 診療情報管理の歴史 4 診療情報管理と法規等①　診療記録の記載と保存 5 診療情報管理と法規等②　電子化等に関する法規 6 診療情報管理と法規等③　医療事故にともなう法的責任 7 診療情報管理と法規等④　診療情報の守秘に関する法規、個人情報の保護に関する法規 8 診療情報管理と法規等⑤　個人情報の取り扱い、診療情報の提供等 9 診療記録の記載方式 10 診療情報の記載
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	97
授業科目	診療情報管理Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	診療情報管理士の実務について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療情報管理士の基本的な在り方、および実施方法についての知識を習得する
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 診療情報管理士について 2 診療情報管理士に求められる資質 3 診療情報管理士の基本業務 4 個人情報保護の視点からの保管管理 5 紙カルテ運用における診療情報管理 6 電子カルテ運用における診療情報管理① 7 電子カルテ運用における診療情報管理② 8 診療情報の提供に係る業務 9 診療情報管理士による改善への取り組み 10 診療情報管理士の活動組織
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	98
授業科目	診療情報管理Ⅲ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	DPC/PDPS・医師事務作業補助者・がん登録の実務について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療情報管理士として学んだことを生かす応用的な業務の知識を深める
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 DPC制度と実務①　DPCと診療情報管理士の関わり 2 DPC制度と実務②　影響調査と診療情報管理士 3 DPC制度と実務③　病院情報の公表と診療情報管理士 4 DPC制度と実務④　データ精度と診療情報管理士 5 DPC制度と実務⑤　DPCデータの活用 6 医師事務作業補助者の業務①　医師事務作業補助者の業務と体制 7 医師事務作業補助者の業務②　医師事務作業補助者と診療情報管理士の関わり 8 がん登録の実務について①　わが国のがん対策とがん登録 9 がん登録の実務について②　がん登録 10 レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB)について
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	99
授業科目	国際統計分類Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則の基本事項についての知識を習得する
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　国際疾病分類論①　わが国の人口動態統計 2　国際疾病分類論②　国際疾病分類の歴史 3　国際疾病分類論③　国際疾病分類の現状 4　国際疾病分類論④　国際疾病分類の構造 5　国際統計分類ファミリー論①　国際統計分類ファミリーの概念と構想 6　国際統計分類ファミリー論②　国際統計分類ファミリーに含まれる分類（1） 7　国際統計分類ファミリー論③　国際統計分類ファミリーに含まれる分類（2） 8　国際疾病分類の利用①　原死因選択ルール 9　国際疾病分類の利用②　主要病態のコーディングと再選択ルール 10　国際疾病分類の利用③　診断群分類における国際疾病分類の利用
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	100
授業科目	国際統計分類Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則の基本事項についての知識を習得する
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　国際疾病分類の基本①　コーディングをはじめるにあたって 2　国際疾病分類の基本②　ＩＣＤ−１０準拠の概説 3　国際疾病分類の基本③　（ＩＣＤ）編さんの基準とその特徴 4　国際疾病分類の基本④　内容例示表と索引表の使用方法 5　国際統計分類の基本⑤　複数病態分類・複合病態分類及び二重分類（1） 6　国際統計分類の基本⑥　複数病態分類・複合病態分類及び二重分類（2） 7　国際統計分類の基本⑦　内容例示表・索引表で用いられている表示記号と符合 8　国際疾病分類の基本⑧　用語の定義及び傷病名の構成 9　国際疾病分類の基本⑨　傷病名のコード索引方法 10　国際疾病分類の基本⑩　コーディング支援ソフトウェアの利用
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	101
授業科目	国際統計分類Ⅲ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則の基本事項についての知識を習得する
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 疾病分類体系の理解①　感染症・寄生虫症・新生物（腫瘍） 2 疾病分類体系の理解②　血液、造血器の疾患・免疫機構の障害 3 疾病分類体系の理解③　内分泌、栄養及び代謝・精神、行動の障害・神経系の疾患 4 疾病分類体系の理解④　眼、付属器・耳、乳様突起・皮膚、皮下組織の疾患 5 疾病分類体系の理解⑤　循環器・呼吸器・消化器、腎尿路生殖器系の疾患 6 疾病分類体系の理解⑥　先天奇形、変形、染色体異常・異常臨床所見 7 疾病分類体系の理解⑦　妊娠、分娩、産褥、周産期の疾患 8 疾病分類体系の理解⑧　損傷・中毒・筋骨格系・結合組織の疾患 9 疾病分類体系の理解⑨　死亡の外因、原死因コーディング 10 疾病分類体系の理解⑩　退院時サマリ
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	102
授業科目	診療情報管理士対策演習Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療情報管理士として必要な基礎知識や医学知識を習得
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理Ⅱ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 医療概論①（医学と医療、医の倫理） 2 医療概論②（脳死と臓器移植、診療情報提供） 3 医療概論③（社会保障制度、医療制度） 4 医療概論④（医療関連法規、地域保健と公衆衛生） 5 医療概論⑤（包括医療（保険、医療、福祉）） 6 人体構造・機能論①（細胞、組織） 7 人体構造・機能論②（器官） 8 人体構造・機能論③（呼吸器の構造と機能、循環器の構造と機能） 9 人体構造・機能論④（消化器の構造と機能） 10 人体構造・機能論⑤（泌尿器系の構造と機能、上肢・下肢の骨と筋肉） 11 臨床医学総論①（健康と疾病、疾病の原因） 12 臨床医学総論②（病気による組織・臓器の病理的変化、病気の診断） 13 臨床医学総論③（検査所見、治療方針） 14 臨床医学総論④（先天奇形、変形および染色体異常） 15 臨床医学総論⑤（損傷、中毒、その他の外因の影響） 16 臨床医学各論Ⅰ①（感染症および寄生虫症A00-A28） 17 臨床医学各論Ⅰ②（感染症および寄生虫症A30-A74） 18 臨床医学各論Ⅰ③（感染症および寄生虫症A75-A99） 19 臨床医学各論Ⅰ④（感染症および寄生虫症B00-B34） 20 臨床医学各論Ⅰ⑤（感染症および寄生虫症B35-B89） 21 臨床医学各論Ⅱ①（新生物C00-C39） 22 臨床医学各論Ⅱ②（新生物C40-C49） 23 臨床医学各論Ⅱ③（新生物C50-C63） 24 臨床医学各論Ⅱ④（新生物C64-C96） 25 臨床医学各論Ⅱ⑤（新生物D00-D36） 26 臨床医学各論Ⅲ①（血液・代謝・内分泌D50-D64） 27 臨床医学各論Ⅲ②（血液・代謝・内分泌D65-D89） 28 臨床医学各論Ⅲ③（血液・代謝・内分泌E00-E16） 29 臨床医学各論Ⅲ④（血液・代謝・内分泌E20-E64） 30 臨床医学各論Ⅲ⑤（血液・代謝・内分泌E65-E90） 31 臨床医学各論Ⅳ①（精神および行動F00-F98） 32 臨床医学各論Ⅳ②（神経系の疾患G00-G47） 33 臨床医学各論Ⅳ③（神経系の疾患G50-G99） 34 臨床医学各論Ⅳ④（眼および付属器の疾患H00-H52） 35 臨床医学各論Ⅳ⑤（耳および乳様突起の疾患H60-H95） 36 臨床医学各論Ⅴ①（循環器系の疾患I00-I15） 37 臨床医学各論Ⅴ②（循環器系の疾患I20-I52） 38 臨床医学各論Ⅴ③（循環器系の疾患I60-I99） 39 臨床医学各論Ⅴ④（呼吸器系の疾患J00-J47） 40 臨床医学各論Ⅴ⑤（呼吸器系の疾患J60-J99） 41 臨床医学各論Ⅵ①（消化器系の疾患K00-K38） 42 臨床医学各論Ⅵ②（消化器系の疾患K40-K63） 43 臨床医学各論Ⅵ③（消化器系の疾患K65-K93） 44 臨床医学各論Ⅵ④（腎尿路生殖器系の疾患N00-N29） 45 臨床医学各論Ⅵ⑤（腎尿路生殖器系の疾患N30-N98） 46 臨床医学各論Ⅶ①（分娩および産じょく000-016） 47 臨床医学各論Ⅶ②（分娩および産じょく020-048） 48 臨床医学各論Ⅶ③（分娩および産じょく060-084） 49 臨床医学各論Ⅶ④（分娩および産じょく085-092） 50 臨床医学各論Ⅶ⑤（周産期に発生した病態P00-P96） 51 臨床医学各論Ⅷ①（皮膚および皮下組織の疾患L00-L30） 52 臨床医学各論Ⅷ②（皮膚及び皮下組織の疾患L40-L59） 53 臨床医学各論Ⅷ③（皮膚および皮下組織の疾患L60-L99、C44） 54 臨床医学各論Ⅷ④（筋骨格系M00-M54） 55 臨床医学各論Ⅷ⑤（筋骨格系M60-M94） 56 医学・医療用語①（造語の基本、主な接頭語） 57 医学・医療用語②（主な接尾語、用語についての基本的な考え方） 58 医療・医療用語③（医学用語集） 59 医療・医療用語④（医療用語集） 60 模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	103
授業科目	診療情報管理士対策演習Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１２０時間
授業コマ数	６０コマ
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療情報管理士として必要な専門知識を習得
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1 医療管理総論①（医療資源） 2 医療管理総論②（日本の医療制度） 3 医療管理総論③（医療の需要と供給） 4 医療管理総論④（地域医療（医療供給体制）） 5 医療管理総論⑤（医療関連の法規定） 6 医療管理各論Ⅰ①（病院経営管理、プロセス、組織と機能） 7 医療管理各論Ⅰ②（管理と組織、財務・経営管理、施設管理） 8 医療管理各論Ⅰ③（医療管理～診療情報管理部門） 9 医療管理各論Ⅰ④（スタッフ機能事務部門～ハウスキーピング部門） 10 医療管理各論Ⅰ⑤（チーム医療） 11 医療管理各論Ⅱ①（医療保険の種類と保険給付・保険外給付、診療報酬請求） 12 医療管理各論Ⅱ②（保険診療と医療費の支払いの仕組み、診療報酬の請求） 13 医療管理各論Ⅱ③（ケースミックス区分法と診断群分類、診断群分類誕生の背景） 14 医療管理各論Ⅱ④（DPC、DPCと包括評価） 15 医療管理各論Ⅱ⑤（介護保険制度の概要） 16 医療管理各論Ⅲ①（安全管理） 17 医療管理各論Ⅲ②（医療の質と保証、チーム医療における診療情報共有） 18 医療管理各論Ⅲ③（医療の質マネジメントシステム、医療の質の評価と公表） 19 医療管理各論Ⅲ④（医療マーケティング、診療情報管理におけるデータの活用） 20 医療管理各論Ⅲ⑤（電子カルテ・オーダ・医事会計データ、診療情報管理データ） 21 保健医療情報学①（保健医療情報学とは、医療情報の特徴と種類） 22 保健医療情報学②（行政が進める保健医療の情報化政策、医療情報システム） 23 保健医療情報学③（診療情報の二次利用、個人が管理する保健医療記録） 24 保健医療情報学④（医療情報の情報化、情報セキュリティ） 25 保健医療情報学⑤（保健医療の情報化のこれから、人を対象とする医学系研究） 26 医療統計Ⅰ①（医療統計学の基本的な用語、データを要約する） 27 医療統計Ⅰ②（確率と確率分布、正規分布） 28 医療統計Ⅰ③（２つの変数の相関を調べる、回帰分析） 29 医療統計Ⅰ④（推測統計の基礎、推定） 30 医療統計Ⅰ⑤（仮説検定、医学でよく使う仮説検定） 31 医療統計Ⅱ①（データのグラフ表現） 32 医療統計Ⅱ②（病院統計の作成とその意義、主な統計調査と評価指標） 33 医療統計Ⅱ③（主な医療評価指標、経営管理指標） 34 医療統計Ⅱ④（臨床研究の主な手法） 35 診療情報管理Ⅰ①（診療情報管理の意義と役割） 36 診療情報管理Ⅰ②（診療情報管理の歴史） 37 診療情報管理Ⅰ③（診療情報管理と法規等） 38 診療情報管理Ⅰ④（診療記録の記載方式） 39 診療情報管理Ⅰ⑤（診療情報の記載） 40 診療情報管理Ⅱ①（診療情報管理士について、診療情報管理士に求められる資質） 41 診療情報管理Ⅱ②（診療情報管理士の基本業務、個人情報保護の視点から保管管理） 42 診療情報管理Ⅱ③（紙カルテ運用における診療情報管理） 43 診療情報管理Ⅱ④（電子カルテ運用における診療情報管理、診療情報の提供に係る業務） 44 診療情報管理Ⅱ⑤（診療情報管理士による改善への取り組み、診療情報管理士の活動組織） 45 診療情報管理Ⅲ①（DPC制度と実務①） 46 診療情報管理Ⅲ②（DPC制度と実務②） 47 診療情報管理Ⅲ③（DPC制度と実務③） 48 診療情報管理Ⅲ④（医師事務作業補助者業務について） 49 診療情報管理Ⅲ⑤（がん登録の実務について） 50 国際統計分類Ⅰ①（わが国の人口動態統計、ICDの歴史） 51 国際統計分類Ⅰ②（ICDの現状、ICDの構造） 52 国際統計分類Ⅰ③（国際統計分類ファミリー論） 53 国際統計分類Ⅰ④（原死因選択ルール） 54 国際統計分類Ⅰ⑤（主要病態のコーディングと再選択ルール、ICDを用いるうえでの注意点） 55 国際統計分類Ⅱ①（国際疾病分類の基本①） 56 国際統計分類Ⅱ②（国際疾病分類の基本②） 57 国際統計分類Ⅱ③（各章の疾病分類体系の理解①） 58 国際統計分類Ⅱ④（各章の疾病分類体系の理解②） 59 国際統計分類Ⅱ⑤（各章の疾病分類体系の理解③） 60 模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	104
授業科目	診療情報管理士対策演習Ⅲ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	診療情報管理士として必要な基礎知識や医学知識を習得
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 医療概論①（復習：医学と医療～脳死と臓器移植） 2 医療概論②（復習：診療情報提供～医療制度） 3 医療概論③（復習：医療関連法規～包括医療） 4 医療概論④確認テスト 5 人体構造・機能論①（復習：細胞～呼吸器の構造と機能） 6 人体構造・機能論②（復習：循環器の構造と機能～上肢・下肢の骨と筋肉） 7 人体構造・機能論③確認テスト 8 臨床医学総論①（復習：病気になる原因） 9 臨床医学総論②（復習：先天奇形、変形および染色体異常） 10 臨床医学総論③（復習：損傷、中毒、その他の外因の影響） 11 臨床医学総論④確認テスト 12 臨床医学各論Ⅰ①（復習：感染症および寄生虫症A00-A69） 13 臨床医学各論Ⅰ②（復習：感染症および寄生虫症A70-B19） 14 臨床医学各論Ⅰ③（復習：感染症および寄生虫症B20-B89） 15 臨床医学各論Ⅰ④確認テスト 16 臨床医学各論Ⅱ①（復習：新生物C00-C50） 17 臨床医学各論Ⅱ②（復習：新生物C51-D36） 18 臨床医学各論Ⅱ③確認テスト 19 臨床医学各論Ⅲ①（復習：血液・代謝・内分泌等D50-D89） 20 臨床医学各論Ⅲ②（復習：血液・代謝・内分泌等E00-E35） 21 臨床医学各論Ⅲ③（復習：血液・代謝・内分泌等E40-E90） 22 臨床医学各論Ⅲ④確認テスト 23 臨床医学各論Ⅳ①（復習：精神および行動の障害F00-F98） 24 臨床医学各論Ⅳ②（復習：神経系の疾患G00-G99） 25 臨床医学各論Ⅳ③（復習：眼および付属器・耳および乳様突起の疾患H00-H95） 26 臨床医学各論Ⅳ④確認テスト 27 臨床医学各論Ⅴ①（復習：循環器系の疾患I00-I52） 28 臨床医学各論Ⅴ②（復習：循環器系の疾患I60-I89） 29 臨床医学各論Ⅴ③（復習：呼吸器系の疾患J00-J99） 30 臨床医学各論Ⅴ④確認テスト 31 臨床医学各論Ⅵ①（復習：消化器系の疾患K00-K52） 32 臨床医学各論Ⅵ②（復習：消化器系の疾患K55-K93） 33 臨床医学各論Ⅵ③（復習：腎尿路生殖器系の疾患N00-N99） 34 臨床医学各論Ⅵ④確認テスト 35 臨床医学各論Ⅶ①（復習：妊娠、分娩および産じょく000-099） 36 臨床医学各論Ⅶ②（復習：周産期に発生した病態P00-P96） 37 臨床医学各論Ⅶ③確認テスト 38 臨床医学各論Ⅷ①（復習：皮膚および皮下組織の疾患L00-L54） 39 臨床医学各論Ⅷ②（復習：皮膚および皮下組織の疾患L55-L99） 40 臨床医学各論Ⅷ③（復習：筋骨格系M00-M99） 41 臨床医学各論Ⅷ④確認テスト 42 医学・医療用語①（復習：医学用語） 43 医学・医療用語②（復習：医療用語） 44 医学・医療用語③確認テスト 45 本科統一模試
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	105
授業科目	診療情報管理士対策演習Ⅳ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	診療情報管理士として必要な専門知識を習得
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 医療管理総論①復習 2 医療管理総論②確認テスト 3 医療管理各論Ⅰ①（復習：病院管理） 4 医療管理各論Ⅰ②確認テスト 5 医療管理各論Ⅱ①（復習：医療保険・介護保険制度） 6 医学管理各論Ⅱ②確認テスト 7 医療管理各論Ⅲ①（復習：医療安全・医療の質管理） 8 医療管理各論Ⅲ②確認テスト 9 保健医療情報学①（復習：保健医療情報学とは～診療情報の二次利用） 10 保健医療情報学②（復習：個人が管理する保健医療記録～人を対象とする医学系研究） 11 保健医学情報学③確認テスト 12 医療統計Ⅰ①（復習：医療統計学の基本的な用語～２つの変数の相関を調べる） 13 医療統計Ⅰ②（復習：回帰分析～医学でよく使う仮説検定） 14 医療統計Ⅰ③確認テスト 15 医療統計Ⅱ①（復習：病院統計・疾病統計） 16 医療統計Ⅱ②確認テスト 17 診療情報管理Ⅰ①（復習：診療情報管理の意義と役割～診療情報管理と法規等） 18 診療情報管理Ⅰ②（復習：診療記録の記載方式～診療情報の記載） 19 診療情報管理Ⅰ③確認テスト 20 診療情報管理Ⅱ①（復習：診療情報管理士の実務） 21 診療情報管理Ⅱ②確認テスト 22 診療情報管理Ⅲ①（復習：DPC・医師事務作業補助者・がん登録の実務） 23 診療情報管理Ⅲ②確認テスト 24 国際統計分類Ⅰ①（復習：国際疾病分類論～国際統計ファミリー論） 25 国際統計分類Ⅰ②（復習：国際疾病分類の利用） 26 国際統計分類Ⅰ③確認テスト 27 国際統計分類Ⅱ①（復習：国際疾病分類の基本） 28 国際統計分類Ⅱ②（復習：各章の疾病分類体系の理解） 29 国際疾病統計Ⅱ③確認テスト 30 本科統一模試
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	106
授業科目	Excel基礎
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	テキスト
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 セルやセル範囲のデータの管理① 4 セルやセル範囲のデータの管理② 5 テーブルの作成① 6 テーブルの作成② 7 テーブルの作成③ 8 関数を使用してのデータ集計① 9 関数を使用してのデータ集計② 10 関数を使用してのデータ集計③ 11 関数を使用しての条件付き計算① 12 関数を使用しての条件付き計算② 13 関数を使用しての条件付き計算③ 14 関数を使用した文字列の整形や変更① 15 関数を使用した文字列の整形や変更② 16 関数を使用した文字列の整形や変更③ 17 グラフの作成① 18 グラフの作成② 19 グラフの作成③ 20 グラフの書式設定① 21 グラフの書式設定② 22 グラフの書式設定③ 23 グラフの書式設定④ 24 グラフの書式設定⑤ 25 オブジェクトの挿入や書式設定① 26 オブジェクトの挿入や書式設定② 27 オブジェクトの挿入や書式設定③ 28 オブジェクトの挿入や書式設定④ 29 オブジェクトの挿入や書式設定⑤ 30 オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	107
授業科目	Excel応用
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	MOS Excelエキスパートレベルの知識・操作に関する総合的な学習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	テキスト
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成① 4 テーブルの作成② 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用しての条件付き計算① 8 関数を使用しての条件付き計算② 9 関数を使用しての条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	108
授業科目	Word基礎
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章の作成② 3 文章内の移動① 4 文章内の移動② 5 文章の書式設定① 6 文章の書式設定② 7 文章の書式設定③ 8 文章の書式設定④ 9 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 10 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 11 オプションの設定、表示のカスタマイズ③ 12 オプションの設定、表示のカスタマイズ④ 13 文章の印刷、保存① 14 文章の印刷、保存② 15 文章の印刷、保存③ 16 文章の印刷、保存④ 17 文字列・段落の挿入① 18 文字列・段落の挿入② 19 文字列・段落の挿入③ 20 文字列・段落の挿入④ 21 文字列・段落の書式設定① 22 文字列・段落の書式設定② 23 文字列・段落の書式設定③ 24 文字列・段落の書式設定④ 25 文字列・段落の書式設定⑤ 26 文字列・段落の並び替え、グループ化① 27 文字列・段落の並び替え、グループ化② 28 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 29 文字列・段落の並び替え、グループ化④ 30 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	109
授業科目	Word応用
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	テキスト
特記	
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	110
授業科目	Power Point基礎
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションの作成① 2 プレゼンテーションの作成② 3 スライドの挿入、書式設定① 4 スライドの挿入、書式設定② 5 配布資料、ノートの変更① 6 配布資料、ノートの変更② 7 配布資料、ノートの変更③ 8 スライドの並べ替え、グループ化① 9 スライドの並べ替え、グループ化② 10 スライドの並べ替え、グループ化③ 11 オプションの変更① 12 オプションの変更② 13 オプションの変更③ 14 スライドショーの設定、実行① 15 スライドショーの設定、実行② 16 スライドショーの設定、実行③ 17 テキストの挿入、書式設定① 18 テキストの挿入、書式設定② 19 テキストの挿入、書式設定③ 20 図形・テキストボックスの挿入・書式設定① 21 図形・テキストボックスの挿入・書式設定② 22 図形・テキストボックスの挿入・書式設定③ 23 図の挿入、書式設定① 24 図の挿入、書式設定② 25 図の挿入、書式設定③ 26 図の挿入、書式設定④ 27 図形の並び替え、グループ化① 28 図形の並び替え、グループ化② 29 図形の並び替え、グループ化③ 30 図形の並び替え、グループ化④
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	111
授業科目	Power Point応用
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する
教科書	テキスト
特記	
授業計画	1 表の挿入、設定 2 グラフの挿入、書式設定① 3 グラフの挿入、書式設定② 4 SmartArtの挿入、書式設定① 5 SmartArtの挿入、書式設定② 6 メディアの挿入、管理① 7 メディアの挿入、管理② 8 画面切り替えの設定① 9 画面切り替えの設定② 10 アニメーションの設定① 11 アニメーションの設定② 12 複数のコンテンツの結合① 13 複数のコンテンツの結合② 14 プレゼンテーションの保護、共有① 15 プレゼンテーションの保護、共有②
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	112
授業科目	パソコン実習Ⅰ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 一般的なビジネス文書の作成① 5 一般的なビジネス文書の作成② 6 一般的なビジネス文書の作成③ 7 シンプルなレポートや報告書の作成① 8 シンプルなレポートや報告書の作成② 9 シンプルなレポートや報告書の作成③ 10 表、画像、図形を使った文書の作成（１）① 11 表、画像、図形を使った文書の作成（１）② 12 表、画像、図形を使った文書の作成（１）③ 13 表、画像、図形を使った文書の作成（１）④ 14 表、画像、図形を使った文書の作成（１）⑤ 15 表、画像、図形を使った文書の作成（１）⑥
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	113
授業科目	パソコン実習Ⅱ
実務家教員授業	―
	―
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成と管理① 2 文章の作成と管理② 3 文章の作成と管理③ 4 表作成の基本操作① 5 表作成の基本操作② 6 表作成の基本操作③ 7 表、画像、図形を使った文書の作成（２）① 8 表、画像、図形を使った文書の作成（２）② 9 表、画像、図形を使った文書の作成（２）③ 10 見やすく使いやすい表にする編集操作① 11 見やすく使いやすい表にする編集操作② 12 見やすく使いやすい表にする編集操作③ 13 見やすく使いやすい表にする編集操作④ 14 見やすく使いやすい表にする編集操作⑤ 15 見やすく使いやすい表にする編集操作⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	114
授業科目	病院実習Ⅳ
実務家教員授業	授業担当者：各医療機関における実習指導者
	実務経験及び授業との関連性：患者及び医療スタッフとの接触を通じた医療現場の実態を体験する実践的な教育により、医療事務員の基本的態度や応対に必要な基本的技術を身につけさせる
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	一医療人になるために患者応対から事務的な仕事まですべてを学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	本入社までにスムーズに働けるようになること
教科書	
特記	就職先の現役医療事務員から入社後に必要な知識、技能を学ぶ
授業計画	1 現場実習（初・再診受付）① 2 現場実習（初・再診受付）② 3 現場実習（初・再診受付）③ 4 現場実習（初・再診受付）④ 5 現場実習（初・再診受付）⑤ 6 現場実習（医事課業務）① 7 現場実習（医事課業務）② 8 現場実習（医事課業務）③ 9 現場実習（医事課業務）④ 10 現場実習（医事課業務）⑤ 11 現場実習（外来クラーク）① 12 現場実習（外来クラーク）② 13 現場実習（外来クラーク）③ 14 現場実習（外来クラーク）④ 15 現場実習（外来クラーク）⑤ 16 現場実習（病棟クラーク）① 17 現場実習（病棟クラーク）② 18 現場実習（病棟クラーク）③ 19 現場実習（病棟クラーク）④ 20 現場実習（病棟クラーク）⑤ 21 現場実習（会計受付）① 22 現場実習（会計受付）② 23 現場実習（会計受付）③ 24 現場実習（会計受付）④ 25 現場実習（会計受付）⑤ 26 現場実習（看護助手）① 27 現場実習（看護助手）② 28 現場実習（看護助手）③ 29 現場実習（看護助手）④ 30 現場実習（看護助手）⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	115
授業科目	病院実習Ｖ
実務家教員授業	授業担当者：各医療機関における実習指導者
	実務経験及び授業との関連性：患者及び医療スタッフとの接触を通じた医療現場の実態を体験する実践的な教育により、医療事務員の基本的態度や応対に必要な基本的技術を身につけさせる
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	一医療人になるために患者応対から事務的な仕事まですべてを学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	本入社までにスムーズに働けるようになること
教科書	
特記	就職先の現役医療事務員から入社後に必要な知識、技能を学ぶ
授業計画	1 現場実習（初・再診受付）① 2 現場実習（初・再診受付）② 3 現場実習（初・再診受付）③ 4 現場実習（初・再診受付）④ 5 現場実習（初・再診受付）⑤ 6 現場実習（医事課業務）① 7 現場実習（医事課業務）② 8 現場実習（医事課業務）③ 9 現場実習（医事課業務）④ 10 現場実習（医事課業務）⑤ 11 現場実習（外来クラーク）① 12 現場実習（外来クラーク）② 13 現場実習（外来クラーク）③ 14 現場実習（外来クラーク）④ 15 現場実習（外来クラーク）⑤ 16 現場実習（病棟クラーク）① 17 現場実習（病棟クラーク）② 18 現場実習（病棟クラーク）③ 19 現場実習（病棟クラーク）④ 20 現場実習（病棟クラーク）⑤ 21 現場実習（会計受付）① 22 現場実習（会計受付）② 23 現場実習（会計受付）③ 24 現場実習（会計受付）④ 25 現場実習（会計受付）⑤ 26 現場実習（看護助手）① 27 現場実習（看護助手）② 28 現場実習（看護助手）③ 29 現場実習（看護助手）④ 30 現場実習（看護助手）⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	116
授業科目	病院実習Ⅵ
実務家教員授業	授業担当者：各医療機関における実習指導者
	実務経験及び授業との関連性：患者及び医療スタッフとの接触を通じた医療現場の実態を体験する実践的な教育により、医療事務員の基本的態度や応対に必要な基本的技術を身につけさせる
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	一医療人になるために患者応対から事務的な仕事まですべてを学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	本入社までにスムーズに働けるようになること
教科書	
特記	就職先の現役医療事務員から入社後に必要な知識、技能を学ぶ
授業計画	1 現場実習（初・再診受付）① 2 現場実習（初・再診受付）② 3 現場実習（初・再診受付）③ 4 現場実習（初・再診受付）④ 5 現場実習（初・再診受付）⑤ 6 現場実習（医事課業務）① 7 現場実習（医事課業務）② 8 現場実習（医事課業務）③ 9 現場実習（医事課業務）④ 10 現場実習（医事課業務）⑤ 11 現場実習（会計受付）① 12 現場実習（会計受付）② 13 現場実習（会計受付）③ 14 現場実習（会計受付）④ 15 現場実習（会計受付）⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	117
授業科目	病院実習Ⅶ
実務家教員授業	授業担当者：各医療機関における実習指導者
	実務経験及び授業との関連性：患者及び医療スタッフとの接触を通じた医療現場の実態を体験する実践的な教育により、医療事務員の基本的態度や応対に必要な基本的技術を身につけさせる
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	一医療人になるために患者応対から事務的な仕事まですべてを学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	本入社までにスムーズに働けるようになること
教科書	
特記	就職先の現役医療事務員から入社後に必要な知識、技能を学ぶ
授業計画	1 現場実習（初・再診受付）① 2 現場実習（初・再診受付）② 3 現場実習（初・再診受付）③ 4 現場実習（初・再診受付）④ 5 現場実習（初・再診受付）⑤ 6 現場実習（医事課業務）① 7 現場実習（医事課業務）② 8 現場実習（医事課業務）③ 9 現場実習（医事課業務）④ 10 現場実習（医事課業務）⑤ 11 現場実習（外来クラーク）① 12 現場実習（外来クラーク）② 13 現場実習（外来クラーク）③ 14 現場実習（外来クラーク）④ 15 現場実習（外来クラーク）⑤ 16 現場実習（病棟クラーク）① 17 現場実習（病棟クラーク）② 18 現場実習（病棟クラーク）③ 19 現場実習（病棟クラーク）④ 20 現場実習（病棟クラーク）⑤ 21 現場実習（会計受付）① 22 現場実習（会計受付）② 23 現場実習（会計受付）③ 24 現場実習（会計受付）④ 25 現場実習（会計受付）⑤ 26 現場実習（看護助手）① 27 現場実習（看護助手）② 28 現場実習（看護助手）③ 29 現場実習（看護助手）④ 30 現場実習（看護助手）⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価
備考	